

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 1	ねじ				(一社)日本ねじ研究協会	03-3436-4988	http://www.jfri.jp/	jimukyoku-neji@jfri.jp	許容差及び検査を含む、標準山形、ピッチ及び直径の種類を極力抑えた国際的に交換可能な締付けねじ及び台形ねじの標準化。
TC 2	締結用部品				(一社)日本ねじ研究協会	03-3436-4988	http://www.jfri.jp/	jimukyoku-neji@jfri.jp	締結用部品の寸法、公差、物理的及び機械的性質、検査方法並びに受領手順の標準化。締結用部品はねじ、ナット、ワッシャー、ピン及びリベットのように固定又は可動のジョイントを形成するが、この機能を基本的にもたらず二つ以上の部分を機械的に結合するために設計されているすべてのタイプの製品を意味する。除外事項:航空用締結用部品、すべての特別な、ねじ、キー、ボール及び転がり軸受用締結用部品。
TC 2/SC 7	締結用部品の関連規格				(一社)日本ねじ研究協会	03-3436-4988	http://www.jfri.jp/	jimukyoku-neji@jfri.jp	-
TC 2/SC 11	メートル系おねじの締結用部品				(一社)日本ねじ研究協会	03-3436-4988	http://www.jfri.jp/	jimukyoku-neji@jfri.jp	-
TC 2/SC 12	メートル系めねじの締結用部品				(一社)日本ねじ研究協会	03-3436-4988	http://www.jfri.jp/	jimukyoku-neji@jfri.jp	-
TC 2/SC 13	非メートル系ねじの締結用部品				(一社)日本ねじ研究協会	03-3436-4988	http://www.jfri.jp/	jimukyoku-neji@jfri.jp	-
TC 2/SC 14	表面皮膜				(一社)日本ねじ研究協会	03-3436-4988	http://www.jfri.jp/	jimukyoku-neji@jfri.jp	-
TC 4	転がり軸受				(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	転がり軸受及びその構成要素の形式、寸法、附属品、適用、識別方法、潤滑剤、特性及び性能基準の標準化。球面滑り軸受(接触表面が球状の滑り軸受)の標準化。
TC 4/SC 4	用語、主要寸法及び製品の幾何特性仕様(GPS)				(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	-
TC 4/SC 5	ころ軸受				(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	-
TC 4/SC 6	インサート軸受				(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	-
TC 4/SC 7	球面滑り軸受				(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	-
TC 4/SC 8	定格荷重及び寿命				(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	-
TC 4/SC 11	リニア軸受				(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	-
TC 4/SC 12	玉軸受		◎	◇	(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	-
TC 4/SC 13	試験、測定及び評価				(一社)日本ベアリング工業会	03-3433-0926	http://www.jbia.or.jp/	-	-
TC 5	金属管及び管継手				日本金属継手協会	03-3564-2035	http://www.tsugite.jp/	-	鋼管、鋳鉄管、フレキシブル金属管及び金属継手、フランジ、管支持装置、管用ねじ及びゲージ、金属及び有機塗装並びに保護の分野の標準化。除外事項:①管用鋼材(ISO/TC 17);②航空機用パイプ(ISO/TC 20);③石油及び天然ガス産業分野内における管及び機器(フランジ以外の)、管用ねじ及びゲージ(ISO/TC 67);④油空圧システムのための連結部(ISO/TC 131)。
TC 5/SC 1	鋼管				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 5/SC 2	鋳鉄管、管継手及びその接合部				(一社)日本ダクタイル鉄管協会	03-3264-6655	https://www.jdpa.gr.jp/	-	-
TC 5/SC 5	ねじ込み式管継手、はんだ付け管継手、溶接式管継手、管用ねじ、ねじゲージ				日本金属継手協会	03-3564-2035	http://www.tsugite.jp/	-	-
TC 5/SC 10	金属管フランジ及びその接合部				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 6	紙、板紙及びバルブ				紙バルブ技術協会	03-3248-4841	https://www.japantappi.org/	-	用語、サンプリング手順、試験方法、製品と品質の仕様、適切な校正システムの確立と保守を含む、紙、板紙、バルブ、及びセルロースナノ材料及びリグニンの分野の標準化。これには、すべての種類の紙、バルブ及び板紙だけでなく、いかなる量のリサイクルされた材料又はリサイクルを意図した材料を含んだその製品が含まれる。除外事項:リエゾンが必要としている特定TC(例えば、ISO/TC 42, 46, 122, 130, 154)の業務範囲内の事項。
TC 6/SC 2	紙、板紙の試験方法及び品質特性				紙バルブ技術協会	03-3248-4841	https://www.japantappi.org/	-	-
TC 8	船舶及び海洋技術				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	IMOの要求事項による外航船、内陸航行船、沖合構造物、船と岸とのインタフェース及びその他海洋構造物を含む、造船及び船舶の運航に用いる設計、建造、訓練、構成部材、装部品、装置、方法及び技術、及び海洋環境事項の標準化。除外事項:①船舶及び海洋構造物に装備される電気及び電子機器(IEC/TC 18及びIEC/TC 80);②内燃機関(ISO/TC 70);③石油及び天然ガス産業用の沖合構造物。石油及び天然ガス産業用の移動可能な沖合ドリル及び設備ユニット設定場所の評価のための手順を含む(ISO/TC 67/SC 7);④鉄鋼及びアルミニウム構造物(ISO/TC 167);⑤船体の長さ24m以下のレクリエーション用舟艇及びその他の小型舟艇(救命ボート及び救命設備を除く)の装備と構造の詳細(ISO/TC 188);⑥海底掘削鉱業;⑦パイプ、鋼製ワイヤロープ等のように船舶及び海洋構造物上での使用を特化したものでなく、また、リエゾンが必要な特定のISOの専門委員会の業務範囲内にある設備。
TC 8/SC 1	海上安全			◇	(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 2	海洋環境保護			◇	(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 3	配管及び機械				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 4	甲板機械及びギヤ				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 6	航海及び操船		◎	◇	(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 8/SC 7	内陸航行船				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 8	船舶設計				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 11	インターモーダル及び短距離海上輸送				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 13	海洋技術				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 25	海事における温室効果ガス削減				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 8/SC 26	スマート SHIPPING				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 10	製品技術文書情報				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	準備、管理、保存、検索、複製、交換及び利用の促進のために、製品のライフサイクルを通じて専門的な目的のための作られるモデルベース(3D)、コンピュータベース(2D)又は手書きのもので、製図を含む製品技術文書情報(TPD)の標準化及び調整。
TC 10/SC 1	一般原則				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 10/SC 6	機械工学分野				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 10/SC 8	建設関連文書				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	-
TC 10/SC 10	プロセスプラント				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 11	ボイラ及び圧力容器				高圧ガス保安協会	03-3436-6104	https://www.khk.or.jp/	insp@khk.or.jp	ボイラ及び圧力容器の構造の標準化。除外事項:①鉄道及び船舶用ボイラ(ISO/TC 8);②ガス容器(ISO/TC 58);③航空機及び乗り物の部品(ISO/TC 20);④消防用設備(ISO/TC 21);⑤個人用保護具(ISO/TC 94);⑥回転又は往復機械部品;⑦原子力圧力設備(ISO/TC 85);⑧配管系;⑨極低温容器(ISO/TC 220)。注記:構造とは、設計、材料、製造、試験、検査及び適合性評価を含む包括的な用語である。
TC 12	量及び単位				(一社)日本計量振興協会	03-3268-4920	http://www.nikkeishin.or.jp/	tc12@nikkeishin.or.jp	各科学技術分野の量、記号及び単位(及び数学的記号)の標準化。これらの量と単位の定義。各種単位間の標準換算係数。
TC 17	鋼		◎	◇	(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	鋳鋼、鍛鋼、圧延鋼材及び冷間成形鋼材の分野の標準化(圧力用鋼管の技術的出荷条件を含む)。除外事項:①ISO/TC 5範囲内の鋼管;②ISO/TC 67範囲内のラインパイプ、ケーシング、チュービング及びドリルパイプ;③ISO/TC 164範囲内の金属の機械試験方法。
TC 17/SC 1	化学成分の定量方法		◎	◇	(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 3	構造用鋼				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 4	熱処理鋼、合金鋼				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 4	熱処理鋼、合金鋼				ステンレス協会	03-3669-5691	http://www.jssa.gr.jp/	-	-
TC 17/SC 7	試験方法(機械試験及び化学分析は除く)				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 9	ぶりき及びぶりき原板		◎	◇	(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 10	圧力用鋼				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 12	連続圧延薄鋼板		◎		(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 15	鉄道レール、レール締結装置、車輪及び輪軸				(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター)	042-573-7234	https://www.rtri.or.jp/	iejcnc@rtri.or.jp	-
TC 17/SC 16	鉄筋及びプレレストコンクリート用鋼				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 16	鉄筋及びプレレストコンクリート用鋼				線材製品協会	03-3669-5311	https://wire.jp/	-	-
TC 17/SC 16	鉄筋及びプレレストコンクリート用鋼				(公社)日本鉄筋継手協会	03-6271-7957	https://jrj.jp/	-	-
TC 17/SC 17	線材及び線製品				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 17	線材及び線製品				線材製品協会	03-3669-5311	https://wire.jp/	-	-
TC 17/SC 19	圧力鋼管の技術的取引条件				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 20	サンプリング及び機械試験方法				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 17/SC 21	鉄鋼産業における気候変動に関連する環境	*	◎	◇	(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 18	亜鉛及び亜鉛合金(休止中)				日本鋳業協会	03-5280-2327	http://www.kogyo-kyokai.gr.jp/	hyojunka@kogyo-kyokai.gr.jp	亜鉛、亜鉛合金、及び亜鉛合金鑄物の定義、分類、品質、サンプリング、受領試験の標準化。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 20	航空機及び宇宙機				(一社)日本航空宇宙工業会	03-3585-1481	http://www.sjac.or.jp/	-	航空機及び宇宙機の製造及び運航のための機器及び部品、材料並びにサービス及び補修機器の標準化。
TC 20/SC 1	航空宇宙電気系統の要求事項				(一社)日本航空宇宙工業会	03-3585-1481	http://www.sjac.or.jp/	-	-
TC 20/SC 4	航空宇宙ボルト、ナット				(一社)日本ねじ研究協会	03-3436-4988	http://www.jfri.jp/	jimukyoku-neji@fri.jp	-
TC 20/SC 10	航空宇宙用流体系統及び構成部分				(一社)日本航空宇宙工業会	03-3585-1481	http://www.sjac.or.jp/	-	-
TC 20/SC 13	宇宙データ及び情報転送システム			◇	(一社)日本航空宇宙工業会	03-3585-1481	http://www.sjac.or.jp/	-	-
TC 20/SC 14	宇宙システム及び運用				(一社)日本航空宇宙工業会	03-3585-1481	http://www.sjac.or.jp/	-	-
TC 20/SC 16	無人航空機システム				(一社)日本航空宇宙工業会	03-3585-1481	http://www.sjac.or.jp/	-	-
TC 20/SC 16	無人航空機システム				(一社)日本産業用無人航空機工業会	03-6809-1892	http://www.juav.org/	jimu_t01@juav.org	-
TC 20/SC 16	無人航空機システム				(一財)総合研究奨励会 日本無人機運航管理コンソーシアム	03-4405-3500	https://jutm.org/about/organization/	secretary@jutm.org	-
TC 20/SC 16	無人航空機システム				(一社)日本UAS産業振興協議会	03-5459-3244	https://uas-japan.org/	-	-
TC 20/SC 17	空港インフラ				経済産業省 イノベーション・環境局 国際標準課	03-3501-9283	https://www.meti.go.jp/	oztsenpakubutsuryu@meti.go.jp	-
TC 21	消防器具				ISO/TC 21事務局	03-6264-6061	-	isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	消防器具(携帯用消火器、火災感知及び警報システム、水を使用する固定消火設備、粉末・泡消火剤及び粉末・泡消火剤を使用する消火設備、ガス消火剤及びガスを使用する固定消火設備、煙制御システム)の標準化。
TC 21/SC 2	携帯用消火器				ISO/TC 21事務局	03-6264-6061	-	isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	-
TC 21/SC 3	火災感知及び警報システム				ISO/TC 21事務局	03-6264-6061	-	isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	-
TC 21/SC 5	水を使用する固定消火設備				ISO/TC 21事務局	03-6264-6061	-	isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	-
TC 21/SC 6	泡・粉末消火剤及び泡・粉末消火剤を使用する消火設備				ISO/TC 21事務局	03-6264-6061	-	isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	-
TC 21/SC 8	ガス消火剤及びガスを使用する消火設備				ISO/TC 21事務局	03-6264-6061	-	isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	-
TC 21/SC 11	煙制御システム				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	-
TC 22	自動車				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	公道で運用が認められているすべての種類の路上走行車とそのインタフェースについて、その全ライフサイクルにおける安全性・セキュリティ・持続可能性・互換性・メンテナンス・性能及び品質評価など、あらゆる側面での標準化。以下の車両関連事項も含まれるが、これらに限定されるものではない。 ・ハードウェアとソフトウェア ・運転自動化 ・通信とコネクテッドドライビング ・試験装置及びツール
TC 22/SC 31	データ通信				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 22/SC 32	電子・電装部品及びシステム		◎	◇	(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 22/SC 33	車両運動性能、シャシ部品及び運転自動化システム試験				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 22/SC 34	パワートレイン			◇	(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 22/SC 35	灯火器及び視認性				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 22/SC 36	衝突安全とその試験法				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 22/SC 37	電気自動車				(一財)日本自動車研究所	03-5733-7927	http://www.jari.or.jp/	standard@jari.or.jp	-
TC 22/SC 38	モーターサイクル及びモペッド			◇	(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 22/SC 39	人間工学				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 22/SC 40	商用車、バス、トレーラー				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 22/SC 41	ガス自動車				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	kikaku@jsae.or.jp	-
TC 23/SC 3	乗員の安全性及び快適性				(一社)日本農業機械工業会	03-3433-0415	http://www.jfmma.or.jp/	standard@jfmma.or.jp	-
TC 23/SC 6	収穫物保護設備				(一社)日本農業機械工業会	03-3433-0415	http://www.jfmma.or.jp/	standard@jfmma.or.jp	-
TC 23/SC 13	芝生及び庭園用動力機械				(一社)日本農業機械工業会	03-3433-0415	http://www.jfmma.or.jp/	standard@jfmma.or.jp	-
TC 23/SC 17	携帯式林業機械				(一社)日本農業機械工業会	03-3433-0415	http://www.jfmma.or.jp/	standard@jfmma.or.jp	-
TC 23/SC 19	農業用電子設備				(一社)日本農業機械工業会	03-3433-0415	http://www.jfmma.or.jp/	standard@jfmma.or.jp	-
TC 24	粒子特性評価及びふるい				(一社)日本粉体工業技術協会	03-3815-3955	https://appie.or.jp/	-	固体又は液体状態である粒子状物質の粒子径及び粒子径分布をはじめとする粒子特性の測定に使用される機器及び方法に関する標準化。
TC 24/SC 4	粒子特性評価			◇	(一社)日本粉体工業技術協会	03-3815-3955	https://appie.or.jp/	-	-
TC 24/SC 8	試験用ふるい及び工業用ふるい				(一社)日本粉体工業技術協会	03-3815-3955	https://appie.or.jp/	-	-
TC 25	鑄鉄及び鋳鉄				(一社)日本鑄造協会	03-3431-1375	https://foundry.jp	info@foundry.jp	全種の鑄鉄及び鋳鉄の標準化。
TC 26	銅及び銅合金				(一社)日本伸銅協会	03-6803-0587	http://www.copper-brass.gr.jp/	tech-div@copper-brass.gr.jp	銅及び銅合金から作られた伸銅品、銅地金及び鑄造製品分野の標準化。材料の仕様、寸法、公差、及び銅及び銅合金の試験方法を含む。
TC 27	石炭及びコークス				(一財)カーボンフロンティア機構	03-6402-6101	http://www.jcoal.or.jp/	-	石炭及びコークスのサイズ及びタイプによる分類、使用法、石炭及びコークスに関する国際的情報交換、データの比較・検討を支援するための標準化(用語、見本抽出、分析、及び試験方法を含む)。
TC 27/SC 3	コークス				(一財)カーボンフロンティア機構	03-6402-6101	http://www.jcoal.or.jp/	-	-
TC 27/SC 4	サンプリング				(一財)カーボンフロンティア機構	03-6402-6101	http://www.jcoal.or.jp/	-	-
TC 27/SC 5	分析方法				(一財)カーボンフロンティア機構	03-6402-6101	http://www.jcoal.or.jp/	-	-
TC 28	石油製品及び潤滑油剤(バイオ及び合成製品を含む)				石油連盟	03-5218-2302	https://www.paj.gr.jp/	-	①原油、②石油製品及び液化燃料、③合成又はバイオ起源の液体及び非鉱油系液体、④輸送用ガス燃料、⑤天然ガス及び気体燃料の測定、⑥潤滑油剤及び作動油(油圧作動油及びグリースを含む)、⑦合成又はバイオ起源の非鉱油系潤滑油剤及び作動油(油圧作動油及びグリースを含む)に関する、用語、分類、仕様、及びサンプリング・測定・分析・試験方法の標準化。ISO/TC 20が担当する航空機及び宇宙機への燃料油と潤滑油剤の仕様及び分類を除く。
TC 28/SC 2	石油及び関連製品の計測				(一社)日本計量機器工業連合会	03-3268-2121	https://www.keikoren.or.jp/	jmifiso@keikoren.or.jp	-
TC 28/SC 2	石油及び関連製品の計測				(一財)新日本検定協会	03-3449-2846	https://www.shinken.or.jp/	sk-tc28@shinken.or.jp	-
TC 28/SC 4	分類及び仕様				石油連盟	03-5218-2302	https://www.paj.gr.jp/	-	-
TC 28/SC 5	軽質炭化水素流体及び非石油由来液化ガス燃料の測定	*	◎	◇	(一社)日本海事検定協会	03-3552-1387	https://www.nkkk.or.jp/	tc28sc5@nkkk.or.jp	-
TC 28/SC 7	液体バイオ燃料				石油連盟	03-5218-2302	https://www.paj.gr.jp/	-	-
TC 29	工具				(一社)日本機械工具工業会	03-3526-6200	http://www.jta-tool.jp/	info@jta-tool.jp	機械用工具又はこれらに関連する品目及び手持工具の標準化。
TC 29	工具				(一社)日本工作機器工業会	03-3431-4103	https://www.jmaa.or.jp/	info@jmaa.or.jp	"
TC 29/SC 5	研削といし及び研削材				研削砥石工業会	03-3431-5644	http://www.jgw-asn.com/	kanri@jgw-asn.com	-
TC 29/SC 5	研削といし及び研削材				研磨布紙協会	-	-	-	-
TC 29/SC 5	研削といし及び研削材				ダイヤモンド工業協会	03-3580-0849	http://www.ida-j.com/index.html	general@ida-j.com	-
TC 29/SC 9	切削工具及び切削工具用素材並びにツールホルダー、ツールアダプタ及びインターフェース				(一社)日本機械工具工業会	03-3526-6200	http://www.jta-tool.jp/	info@jta-tool.jp	-
TC 29/SC 9	切削工具及び切削工具用素材並びにツールホルダー、ツールアダプタ及びインターフェース				(一社)日本工作機器工業会	03-3431-4103	https://www.jmaa.or.jp/	info@jmaa.or.jp	-
TC 30	管路における流量測定				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	①用語及び定義、②検査、設置及び作動の規則、③必要とされる機器及び装置の構成、④測定を行う条件、⑤測定データ(誤差を含む)の収集、評価及び解釈の規則を含む、管路における流量測定の規則及び方法の標準化。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国©	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 30/SC 2	差圧検出法				(一社)日本電気計測器工業会	03-3662-8183	https://www.jemima.or.jp/	contact@jemima.or.jp	-
TC 30/SC 5	速度法及び質量法				(一社)日本電気計測器工業会	03-3662-8183	https://www.jemima.or.jp/	contact@jemima.or.jp	-
TC 30/SC 7	水道メーターを含む体積法				(一社)日本計量機器工業連合会	03-3268-2121	https://www.keikoren.or.jp/	jmfiso@keikoren.or.jp	-
TC 31	タイヤ、リム及びタイヤバルブ				(一社)日本自動車タイヤ協会	03-3435-9091	http://www.jatma.or.jp	-	タイヤの負荷能力/空気圧/速度関係を含む、タイヤ、リム、バルブの分類、サイズ設定、寸法、性能及び電子識別の標準化。
TC 31/SC 3	乗用車用タイヤ及びリム				(一社)日本自動車タイヤ協会	03-3435-9091	http://www.jatma.or.jp	-	-
TC 31/SC 4	トラック、バス用タイヤ及びリム				(一社)日本自動車タイヤ協会	03-3435-9091	http://www.jatma.or.jp	-	-
TC 31/SC 5	農業機械用タイヤ及びリム				(一社)日本自動車タイヤ協会	03-3435-9091	http://www.jatma.or.jp	-	-
TC 31/SC 6	オフロード用タイヤ及びリム				(一社)日本自動車タイヤ協会	03-3435-9091	http://www.jatma.or.jp	-	-
TC 31/SC 7	産業車両用タイヤ及びリム				(一社)日本自動車タイヤ協会	03-3435-9091	http://www.jatma.or.jp	-	-
TC 31/SC 9	タイヤバルブ				(一社)日本自動車タイヤ協会	03-3435-9091	http://www.jatma.or.jp	-	-
TC 31/SC 10	自転車、モペット、二輪自動車用タイヤ及びリム				(一社)日本自動車タイヤ協会	03-3435-9091	http://www.jatma.or.jp	-	-
TC 33	耐火物				耐火物技術協会	03-3572-0705	https://www.tarj.org/	taigikyoutarj.org	耐火物の原材料及び耐火物製品、並びにそれらの特性の標準化。
TC 34	食品				(独)農林水産消費安全技術センター	050-3797-1828	http://www.famic.go.jp/	iso_famic@famic.go.jp	人と動物の食料分野に係る、その第一次生産から消費までのフードチェーン全体を包含する事項及び動物と植物の繁殖のための材料に関する事項の標準化。特に、用語、サンプリング、分析方法、製品の仕様書、食品及び飼料の安全と品質マネジメント、食品の包装、貯蔵及び輸送に関する要求事項の標準化を扱うが、それらだけに限定されるものではない。除外事項:精油(ISO/TC 54)及びびでん粉(同製品及び副産物を含む)(ISO/TC 93)。
TC 34/SC 3	果実、野菜及びそれらの二次製品				(特非)パイオ計測技術コンソーシアム	03-6261-1947	https://www.jmac.or.jp/	jmac@jmac.or.jp	-
TC 34/SC 5	牛乳及び乳製品				(一社)Jミルク	03-5577-7495	-	idfjapan@j-milk.jp	-
TC 34/SC 6	食肉、家禽、魚、卵及びそれらの製品				(独)農林水産消費安全技術センター	050-3797-1828	http://www.famic.go.jp/	iso_famic@famic.go.jp	-
TC 34/SC 8	茶				農林水産省 農産局 果樹・茶グループ	03-6744-2194	-	-	-
TC 34/SC 9	微生物				(一財)日本食品分析センター	03-3469-7184	https://www.jfri.or.jp/	tc34_sc9@jfri.or.jp	-
TC 34/SC 16	分子生物指標の分析に係る横断的手法				(独)農林水産消費安全技術センター	050-3797-1828	http://www.famic.go.jp/	iso_famic@famic.go.jp	-
TC 34/SC 17	食品安全のためのマネジメントシステム				(独)農林水産消費安全技術センター	050-3797-1828	http://www.famic.go.jp/	iso_famic@famic.go.jp	-
TC 34/SC 20	食品ロス及び廃棄				(一財)日本規格協会	050-1742-6025	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 35	ペイント及びワニス				(一社)日本塗料工業会	03-3443-2011	https://www.toryo.or.jp/	info@toryo.or.jp	原材料を含むペイント、ワニス及び関連製品の標準化。
TC 35/SC 9	塗料の一般試験方法				(一財)日本塗料検査協会	0466-27-1121	https://www.jpia.or.jp/	honbu@jpia.or.jp	-
TC 35/SC 12	塗料・関連製品塗装前の鋼材の素地調整				(一社)日本防錆技術協会	03-3434-0451	http://www.jacc1.or.jp/	jacc@jacc1.or.jp	-
TC 35/SC 14	鋼構造物の塗装仕様				(一社)日本塗料工業会	03-3443-2011	https://www.toryo.or.jp/	info@toryo.or.jp	-
TC 35/SC 15	保護コーティング・コンクリート表面の調整及びコーティングの適用				(一社)日本塗料工業会	03-3443-2011	https://www.toryo.or.jp/	info@toryo.or.jp	-
TC 36	映画				(一社)日本映画テレビ技術協会	03-5255-6201	https://mpte.jp/	info@mpte.jp	次に列挙するものの定義、寸法、測定と試験の方法、及び性能特性に関する標準化。サイレント及び音声付映画撮影画像で用いられる素材と装置、音声録音と再生に用いられる素材と装置、上映と音声再生機材の設置と特性評価に用いられる素材と装置、現像所の作業に用いられる素材と装置、テレビで利用される音声と画像のフィルムに関する標準に用いられる素材と装置。さらに、デジタルシネマデータのファイル内容、配給パッケージ、セキュリティ要求事項に関する標準。
TC 37	言語及び専門用語				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	多言語情報社会における用語、翻訳、通訳及びその他の言語を基準とした活動に関する説明、資源、技術及びサービスの標準化。
TC 37/SC 1	一般原則及び手法				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-
TC 37/SC 2	専門用語ワークフロー及び言語コード				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国©	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 37/SC 3	専門用語資源の管理				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-
TC 37/SC 4	言語資源管理				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-
TC 37/SC 5	翻訳、通訳及び関連技術				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-
TC 38	繊維		©		(一社)繊維評価技術協議会	03-3662-6022	http://www.sengikyo.or.jp/	-	次の事項に関する標準化。①繊維、紡績糸、糸、ひも、縄、布、及びその他の二次加工品;並びに試験方法、用語及び定義 ②繊維工業用原材料、並びに加工及び試験に必要な助剤及び化学製品 ③繊維製品の仕様 ④繊維製品に由来するマイクロプラスチック及びそれらに関する試験方法、仕様、用語及び定義 ⑤サプライチェーンにおける動物繊維のトレーサビリティと責任ある調達、並びに関連する試験方法、仕様、用語及び定義 ⑥サプライチェーンにおける倫理的および環境的問題と、並びに関連する試験方法、仕様、用語、及び定義。
TC 38/SC 1	染色堅牢度及び染料試験方法				(一社)繊維評価技術協議会	03-3662-6022	http://www.sengikyo.or.jp/	-	-
TC 38/SC 2	洗濯、仕上げ及び防水試験方法				(一社)繊維評価技術協議会	03-3662-6022	http://www.sengikyo.or.jp/	-	-
TC 38/SC 20	布の構成、用語及び解析				(一社)繊維評価技術協議会	03-3662-6022	http://www.sengikyo.or.jp/	-	-
TC 38/SC 23	繊維及び糸の試験方法				(一社)繊維評価技術協議会	03-3662-6022	http://www.sengikyo.or.jp/	-	-
TC 38/SC 24	繊維生地の調温調湿と物理試験				(一社)繊維評価技術協議会	03-3662-6022	http://www.sengikyo.or.jp/	-	-
TC 39	工作機械				(一社)日本工作機械工業会	03-3434-3961	https://www.jmtba.or.jp/	iso-jmtba@jmtba.or.jp	金属、木材及びプラスチックの切削・成形加工を行う機械及び周辺機器の標準化。
TC 39	工作機械				(一社)日本鍛圧機械工業会	03-3432-4579	https://j-fma.or.jp/	info@j-fma.or.jp	"
TC 39/SC 2	金属切削形工作機械の試験条件				(一社)日本工作機械工業会	03-3434-3961	https://www.jmtba.or.jp/	iso-jmtba@jmtba.or.jp	-
TC 39/SC 2	金属切削形工作機械の試験条件				(一社)日本鍛圧機械工業会	03-3432-4579	https://j-fma.or.jp/	info@j-fma.or.jp	-
TC 39/SC 6	工作機械の騒音				(一社)日本工作機械工業会	03-3434-3961	https://www.jmtba.or.jp/	iso-jmtba@jmtba.or.jp	-
TC 39/SC 8	工作機械の主軸とチャック				(一社)日本工作機械工業会	03-3431-4103	https://www.jmaa.or.jp/	info@jmaa.or.jp	-
TC 39/SC 10	工作機械の安全				(一社)日本工作機械工業会	03-3434-3961	https://www.jmtba.or.jp/	iso-jmtba@jmtba.or.jp	-
TC 39/SC 10	工作機械の安全				(一社)日本鍛圧機械工業会	03-3432-4579	https://j-fma.or.jp/	info@j-fma.or.jp	-
TC 41	プーリー及びベルト(Vベルトを含む)				日本ベルト工業会	06-6229-0470	-	gomubelt@gold.ocn.ne.jp	プーリー及びベルト伝動、特に溝プーリー及びVベルト、並びにプーリーハブの寸法を含むプーリー及び平ベルト、ケーブル駆動、伝動フライホイールの標準化。コンベヤベルトの標準化。
TC 41/SC 1	摩擦ベルト伝動				日本ベルト工業会	06-6229-0470	-	gomubelt@gold.ocn.ne.jp	-
TC 41/SC 3	コンベヤベルト				日本ベルト工業会	06-6229-0470	-	gomubelt@gold.ocn.ne.jp	-
TC 41/SC 4	歯付ベルト伝動				日本ベルト工業会	06-6229-0470	-	gomubelt@gold.ocn.ne.jp	-
TC 42	写真				日本フォトイメージング協会	03-6419-7241	https://jpia.jp/	-	化学的及び電子的に形成される静止写真画像情報分野の標準化。次の事項を包含するが、それに限定されない。①システムに係わる定義;②メディア、材料、装置の測定、試験、評価、包装、表示、寸法/物性/特性の規定及び分類に係わる方法;③撮像/処理/出力システムの論理的・物理的特性、運用、インタフェース、フォーマット、メタデータの規格及び勧告;④メディア及び材料の保存、耐久性、安定性、安全性、材料の廃棄に係わる手法、測定法、仕様及び推奨運用法。注記:他のTC/SC、例えばISO/TC 36、TC 46/SC 10、TC130、TC171、IEC/TC 100及びISO/IEC JTC 1/SC 28と業務範囲が実際に、あるいは可能性として重なる場合は、当該TCとのリエゾン又はJWGを通じての協調を維持するか積極的に追及する。
TC 43	音響				(一社)日本音響学会	03-5256-1020	https://acoustics.jp/	asj-office@acoustics.jp	音響分野に関する標準化。なお音響現象の測定方法、音の生成・送受信、ヒトとその環境に対するあらゆる影響に関する標準化を含み、電気音響学及び音響測定装置の特性の仕様実装に関する標準化は含まない。
TC 43/SC 1	騒音				(一社)日本音響学会	03-5256-1020	https://acoustics.jp/	asj-office@acoustics.jp	-
TC 43/SC 2	建築物の音響				(一社)日本音響学会	03-5256-1020	https://acoustics.jp/	asj-office@acoustics.jp	-
TC 43/SC 3	水中の音響				(一社)日本音響学会	03-5256-1020	https://acoustics.jp/	asj-office@acoustics.jp	-
TC 44	溶接				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	全ての溶接プロセス及び関連作業の標準化。これらの標準には用語及び定義、溶接記号、溶接のための装置及び機器、材料(ガス、母材及び溶接材料)、溶接プロセス及び規則、試験及び管理の手法、溶接構造の計算及び設計、溶接要員の適格性確認及び安全衛生を含む。除外事項:IEC/TC 26が担当する電気溶接に用いる機器の製造、設置、使用に係る電氣的安全事項の標準化。
TC 44/SC 3	溶接材料				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 5	溶接部の試験及び検査				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 44/SC 6	抵抗溶接及び機械的接合				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 7	溶接用語・記号				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 8	ガス溶接・溶断機器				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 9	安全・衛生				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 10	溶接の品質管理				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 11	溶接要員の承認要求事項				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 12	はんだ付材料				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 13	ろう付材料及びプロセス			◇	(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 44/SC 14	宇宙航空用途の溶接・ろう付				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 45	ゴム及びゴム製品				(一社)日本ゴム工業会	03-5411-7382	https://www.rubber.or.jp/	-	あらゆる形状のゴム、ゴム製品(寸法許容誤差を含む)及び主要なゴム用配合剤のためのゴム製品のライフサイクル中に生じる物質又は粒子に関連するリスク評価を行うのに必要なものを含む用語及び定義、試験方法及び仕様標準化。 ISO/TC 61との合意により、ゴム又はプラスチックで作られた引布、軟質発泡材料、廢物及びホースもTC 45 が担当する。例えばISO/TC 22, 44, 67及び131といった他のTCにとって強い使用者関心のある特殊ホースについては、TC 45は関連国際規格の制定及び改訂の適切な方法に関して使用者側の関連TCと相互に合意する。 以下のすべての側面を除外する: ・ゴムベルト(ISO/TC 41が担当) ・タイヤ(ISO/TC 31が担当) ・特定の特殊製品、特にISO/TC 20, ISO/TC 22, ISO/TC 121及びISO/TC 157が担当するもの並びにISO/TC 131が担当するゴムシール材 注記: 合意により、熱可塑性エラストマーに関連する規格はISO/TC 45及びISO/TC 61によって開発及びメンテナンスが行われる。
TC 45/SC 1	ホース(ゴム及びプラスチック)				(一社)日本ゴム工業会	03-5411-7382	https://www.rubber.or.jp/	-	-
TC 45/SC 2	試験及び分析		◎	◇	(一社)日本ゴム工業会	03-5411-7382	https://www.rubber.or.jp/	-	-
TC 45/SC 3	ゴム工業用原材料(ラテックスを含む)				(一社)日本ゴム工業会	03-5411-7382	https://www.rubber.or.jp/	-	-
TC 45/SC 4	製品(ホースを除く)				(一社)日本ゴム工業会	03-5411-7382	https://www.rubber.or.jp/	-	-
TC 46	情報とドキュメンテーション				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	図書館、ドキュメンテーション及び情報センター、出版、アーカイブズ、記録管理、博物館のドキュメンテーション、索引及び要約サービス、並びに情報科学に関する実務の標準化。
TC 46/SC 4	技術的相互運用性				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-
TC 46/SC 8	品質一統計及び性能評価				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-
TC 46/SC 9	識別及び記述				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-
TC 46/SC 11	アーカイブズ/記録管理				(一社)情報科学技術協会	-	https://www.infosta.or.jp/	iso_infosta@infosta.or.jp	-
TC 47	化学		◎	◇	(一社)日本化学工業協会	03-3297-2578	https://www.nikkakyo.org/	-	一般化学産業分野、とりわけ、現在様々な産業で広く使われており、ISOの他の専門委員会で扱われない基礎化学製品の標準化。
TC 48	実験用装置				(特非)バイオ計測技術コンソーシアム	03-6261-1947	https://www.jmac.or.jp/	jmac@jmac.or.jp	原理や構造材料、性能、寸法、試験、およびそれに関連する用語と定義に関する、実験室用途のデバイスおよび仕様の標準化。 実験室で用いるデバイスの標準化には、実験室用品、機器、電気および非電気の器具が含まれる。 実験室で用いる仕様の標準化には、実験台、専用椅子、実験室の収納ユニット、メディアサプライ、蛇口、付属品、および排気キャビネットが含まれる。 個人の安全面、および電氣的安全性、電磁適合性に関する機器およびデバイスはISO/TC 48の業務範囲から除外される。 ISO/TC 136の範囲に含まれる一般的な家具の標準化は除外される。実験室での装置の統合の標準化もISO/TC 48の業務範囲の対象外である。
TC 51	ユニットロード用パレット				(一社)日本パレット協会	03-6458-5580	http://www.jpapallet.or.jp/	info@jpapallet.or.jp	機械装置で取り扱うユニットロード(1つのかたまり)を形成するために、物品を積載する荷台または箱型の荷台として使用する一般的なパレットの標準化。
TC 52	小形金属缶				(一社)日本ガス石油機器工業会	03-6811-7370	https://www.jgka.or.jp	-	厚み0.49 mm以下の軽量密封金属缶の標準化。
TC 58	ガス容器				高圧ガス保安協会	03-3436-6104	https://www.khk.or.jp/	insp@khk.or.jp	ガス容器、附属品及びそれらの製造・使用に関連する標準化。除外事項: 極低温容器(ISO/TC 220)及びエアロゾル容器。注記: 压力容器、極低温容器及びエアロゾルは、海、空、道路、鉄道による危険物の輸送に関する国際規制及び危険物の輸送に関する国連勧告のモデル規則(随時修正されるST/SG/AC.10/1)で定義されている。
TC 58/SC 2	容器用附属品				高圧ガス保安協会	03-3436-6104	https://www.khk.or.jp/	insp@khk.or.jp	-
TC 58/SC 3	容器の設計				高圧ガス保安協会	03-3436-6104	https://www.khk.or.jp/	insp@khk.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲	
TC 58/SC 4	ガス容器の使用要件				高圧ガス保安協会	03-3436-6104	https://www.khk.or.jp/	insp@khk.or.jp	-	
TC 59	構築物				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	構築物に関する次に示す項目の標準化。①一般用語;②設計・製造・建設という一連のプロセスにおける情報の組織化;③建築、建築要素及び構材の幾何学上の一般要求事項:モジュラーコーディネーション及びその基本原則、ジョイント、公差、はめあい、シーラントの性能と試験の一般規則を含む;④サービスマン・サステナビリティ・アクセシビリティ・ユーザビリティに関する機能・使用者要求を含む;⑤サステナブル開発に関連する経済的・環境的・社会的影響や側面を対象とする一般規則及びガイドライン;⑥ほかのISO専門委員会の業務範囲と重複しない構材の幾何学上及び性能上の要求事項;⑦調達のプロセス、方法及び手順。除外事項:技術製品文書情報の標準化及び調整(ISO/TC 10)、音響(ISO/TC 43)、構造用コンクリートの要求性能(ISO/TC 71/SC 4)、火災安全(ISO/TC 92)、構造物の設計の基本(ISO/TC 98)、土工機械/建設用機械及び装置(ISO/TC 127、ISO/TC 195)、建築用ガラス(ISO/TC 160)、ドア及び窓(ISO/TC 162)、建築環境における熱的性能及びエネルギー使用(ISO/TC 163)、木質構造(ISO/TC 165)、鋼構造及びアルミニウム構造(ISO/TC 167)、地盤工学/地盤環境(ISO/TC 182、ISO/TC 190)、建築環境設計(ISO/TC 205)。	
		TC 59/SC 2	用語及び言語の調和		(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-	
		TC 59/SC 8	シーリング材			日本シーリング材工業会	03-3255-2841	http://www.sealant.gr.jp/	info@sealant.gr.jp	-
		TC 59/SC 13	BIMを含む構築物に関する情報の統合化及びデジタル化			(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-
		TC 59/SC 14	デザインライフ			(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-
		TC 59/SC 15	建築物の機能要件/利用者要求条件の枠組み	◎	◇	(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-
		TC 59/SC 16	構築環境のアクセシビリティとユーザビリティ			(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-
		TC 59/SC 17	構築物におけるサステナビリティ			(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-
		TC 59/SC 18	建設調達			(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-
		TC 59/SC 19	プレファブ建物			(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-
TC 59/SC 20	建築物並びに土木構造物のレジリエンス			(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what.iso.htm	main@iibh.org	-		
TC 60	歯車			(一社)日本歯車工業会	03-3431-1871	https://www.jgma.org/	info@jgma.org	歯車に関する事項(用語、負荷容量計算、精度、損傷、歯切用工具、かさ歯車、ウォームギヤ)の標準化。		
TC 60/SC 1	歯車用語、ウォームギヤ、歯切用工具			(一社)日本歯車工業会	03-3431-1871	https://www.jgma.org/	info@jgma.org	-		
TC 60/SC 2	負荷容量計算、かさ歯車			(一社)日本歯車工業会	03-3431-1871	https://www.jgma.org/	info@jgma.org	-		
TC 61	プラスチック				日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	プラスチック分野の(製品の)組立による加工、特にポリマー接着、密閉、接合、密着を含むがそれには限定されず、材料及び製品の適用する命名法、試験方法及び仕様の標準化。除外事項:ゴム、漆。注記1:協定により、熱可塑性エラストマーに関連する規格は、ISO/TC 45及びISO/TC 61により開発され維持される。注記2:プラスチック管(全ての種類の強化プラスチックを含む)及び/又は、継手、バルブと補助装置の間の接合技術(装置と訓練を含む)並びに、接合効果の特性評価は、ISO/TC 138による開発され維持される。	
		TC 61/SC 1	用語		日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-	
		TC 61/SC 2	機械的性質			日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 4	燃焼挙動			日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 5	物理・化学的性質			日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 6	老化、耐薬品性、耐環境性			日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 9	熱可塑性樹脂材料			日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 10	発泡材料			日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 11	製品	◎	◇	日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 12	熱硬化性樹脂材料	◎	◇	日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 13	複合材料及び強化用繊維	◎	◇	日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
		TC 61/SC 14	環境側面			日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 67	低炭素エネルギーを含む石油及びガス産業				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	石油化学及び低炭素エネルギー活動を含む石油・ガス産業における標準化 除外事項: ・ISO/TC 28でカバーされている天然または合成源からの石油及び関連製品、燃料及び潤滑油に関連する分野 ・ISO/TC 193でカバーされている天然ガスに関する分野 ・ISO/TC 197でカバーされている水素技術に関連する分野 ・ISO/TC 255でカバーされているバイオガスに関連する分野 ・ISO/TC 265でカバーされている二酸化炭素回収、輸送及び地中貯留に関連する分野 ・IMOの要求に基づく海洋構造物に関する分野(ISO/TC 8)
TC 67/SC 2	パイプライン輸送システム				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 67/SC 5	油井管		◎	◇	(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 67/SC 7	海洋構造物				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 67/SC 9	極低温液化ガスの生産・輸送・貯蔵設備				(一社)日本ガス協会	03-3502-1572	https://www.gas.or.jp/	daiyou@gas.or.jp	-
TC 68	金融サービス				日本銀行決済機構局	03-3277-2150	https://www.boj.or.jp/paym/iso/isotc68/index.htm	iso-tc68@boj.or.jp	金融サービス分野において金融業務に利用される情報通信技術、情報セキュリティ技術等に関する標準化。
TC 68/SC 2	金融サービス向けセキュリティ				日本銀行決済機構局	03-3277-2150	https://www.boj.or.jp/paym/iso/isotc68/index.htm	iso-tc68@boj.or.jp	-
TC 68/SC 8	金融サービスにおける参照データ				日本銀行決済機構局	03-3277-2150	https://www.boj.or.jp/paym/iso/isotc68/index.htm	iso-tc68@boj.or.jp	-
TC 68/SC 9	金融サービスにおける情報交換				日本銀行決済機構局	03-3277-2150	https://www.boj.or.jp/paym/iso/isotc68/index.htm	iso-tc68@boj.or.jp	-
TC 69	統計的方法の適用				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	データの生成、収集(企画及び計画)、解析、提示、解釈を含めた統計的手法の応用に関する標準化。注記:1959年理事会決議12、及び1961年同決議26によって、ISO理事会から、ISO/TC 69は他のISO専門委員会が規格を作成するとき、統計的方法の応用に関する問題への助言を行うことが委ねられている。
TC 69/SC 4	統計的工程管理				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 69/SC 5	抜取検査				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 69/SC 6	測定方法及び測定結果		◎	◇	(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 69/SC 7	シックスシグマのための統計的手法の応用				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 69/SC 8	新技術及び製品開発のための統計的手法の応用	*	◎	◇	(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 70	往復動内燃機関				日本内燃機関連合会	03-6457-9789	https://www.jicef.org/	jicef_iso@jicef.org	往復動形及びロータリ形の内燃機関について、機関と被駆動機械との関係及び環境を考慮に入れて、定義、性能及び試験、並びに特殊要件に関する標準化。除外事項:自動車及び航空機に使用する往復動形及びロータリ形の内燃機関。
TC 70/SC 7	潤滑油ろ過器試験				日本内燃機関連合会	03-6457-9789	https://www.jicef.org/	jicef_iso@jicef.org	-
TC 70/SC 8	排気排出物測定				日本内燃機関連合会	03-6457-9789	https://www.jicef.org/	jicef_iso@jicef.org	-
TC 71	コンクリート、鉄筋コンクリート及びプレストレストコンクリート		◎	◇	(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujunka.html	-	コンクリート、鉄筋コンクリート及びプレストレストコンクリートによる構造物のデザイン及び構成のためのコンクリート技術の標準化。この標準化によって、質的向上、低廉な価格を目指し、定義及び用語の確立、試験方法の確立、更に研究活動の国際的交流を図る。
TC 71/SC 1	コンクリートの試験方法				(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujunka.html	-	-
TC 71/SC 3	コンクリートの製造及びコンクリート構造物の施工				(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujunka.html	-	-
TC 71/SC 4	構造コンクリートの要求性能				(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujunka.html	-	-
TC 71/SC 5	コンクリート構造物の簡易設計法				(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujunka.html	-	-
TC 71/SC 6	コンクリート構造物の新補強材料	*	◎	◇	(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujunka.html	-	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 71/SC 7	コンクリート構造物の維持及び補修	*		◇	(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujun-ka.html	-	-
TC 71/SC 8	コンクリート及びコンクリート構造物の環境マネジメント	*	◎	◇	(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujun-ka.html	-	-
TC 71/SC 9	鋼コンクリート合成・複合構造				(公社)日本コンクリート工学会	03-3263-1571	https://www.jci-net.or.jp/j/study/hyoujun-ka.html	-	-
TC 72	繊維機械及び附属品				(一社)日本繊維機械協会	03-3434-3821	http://www.jtma.or.jp/	info@jtma.or.jp	繊維機械、その関連部品及び附属品、並びにドライクリーニング用機械、工業用洗濯装置、その関連部品及び附属品、の標準化。
TC 74	セメント及び石灰(休止中)				(一社)セメント協会	03-3914-2694	http://www.jcassoc.or.jp/	jca_pi@jcassoc.or.jp	建設材料の各種セメント及び建築工事・土木工事で用いられる石灰に関する試験方法の標準化。
TC 74	セメント及び石灰(休止中)				無機マテリアル学会	03-3363-6445	http://www.simj.jp/	imj@giga.ocn.ne.jp	"
TC 74	セメント及び石灰(休止中)				日本石灰協会	03-3504-1601	http://www.jplime.com/	jla@jplime.com	"
TC 76	医療用輸血装置				(一社)日本医療機器テクノロジー協会	03-5212-3721	https://www.mtjapan.or.jp/jp/mtj/	info@mtjapan.or.jp	医療用容器(輸液ボトル、輸液バッグ、注射用バイアル、アンプル、ガラスシリンダー、カートリッジ、薬剤充填用シリンジなど)の標準化。アプリケーションシステム(輸液セット、輸血セット、非電動式携帯用輸液装置、採血システムなど)及び血液バンクで使用される輸液セット、輸血セット、注射および採血用具のための付属品、用語、定義、要求事項、および試験方法。材料および構成部品の品質と性能に関する仕様および試験方法(弾性封止具、キャップ、ポート、ピペットなど)と一次包装材料の品質管理システム。除外事項:ISO/TC 84で扱う医薬品自己投与機器、薬剤充填注射器、注射針、血管カテーテル、ISO/TC 121で扱う呼吸治療器機、ISO/TC 106で扱う歯科用カートリッジ注射器。
TC 77	繊維強化セメント製品				(一社)日本建材・住宅設備産業協会	03-5640-0901	http://www.kensankyo.org/	iso-jchi@kensankyo.org	仕様、寸法、試験方法、受入れ及び適用要求事項の特性値を含む、無機水硬性結合剤、その他繊維を含む繊維強化セメント及びびけい酸カルシウム製品の標準化。繊維強化セメント製品の製造用に使われる適切な繊維に関する試験方法の標準化。除外事項:ISO/TC 71で扱うコンクリートに含まれる製品、ISO/TC 152で扱うせっこうに含まれる製品。
TC 79	軽金属及び同合金				(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	アルミニウム、マグネシウム、チタン及びこれらの合金分野(アルミニウム、マグネシウム又はチタンが主要構成物質である合金)に関する標準化。
TC 79/SC 1	アルミニウム及びアルミニウム合金の化学分析及び分光化学分析	*	◎	◇	(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 79/SC 2	アルミニウムの陽極酸化皮膜及び有機塗膜	*	◎	◇	(一社)軽金属製品協会	03-3583-7971	https://www.apajapan.jp/	79sc2j@apajapan.org	-
TC 79/SC 4	アルミニウム地金		◎	◇	(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 79/SC 5	マグネシウム及びマグネシウム合金				(一社)日本マグネシウム協会	03-3538-1280	http://magnesium.or.jp/	office@magnesium.or.jp	-
TC 79/SC 6	アルミニウム及びアルミニウム合金展伸材				(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 79/SC 7	アルミニウム及びアルミニウム合金鋳物				(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 79/SC 9	記号				(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 79/SC 11	チタン	*	◎	◇	(一社)日本チタン協会	03-3295-5958	https://www.titan-japan.com/	info@titan-japan.com	-
TC 79/SC 12	アルミ鉱石				(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 81	農薬の名称				クロープライフジャパンISO農業部会	03-5649-7191	https://www.pesticide-name.jp/index.html	-	農薬として使用される化学物質の一般的呼称の標準化。
TC 82/SC 8	高度自動探掘システム				経済産業省イノベーション・環境局 国際標準課((一社)日本建設機械施工協会)	03-3501-9283	https://www.meti.go.jp/	bzlj-jisc-im-c@meti.go.jp	-
TC 83	スポーツ用品及びレジャー用品				(一社)日本スポーツ用品工業協会	03-3219-2041	http://www.jaspo.org/	jaspo_sgi@sgi-jaspo.org	スポーツ及びレジャーに関する施設及び用品(例えば、ロープコース、公園、空気注入式のもの、ウォータースライダー、キャンプ用テント、浮遊遊具、寝袋、ウィンタースポーツ用品、アイスホッケー用品及び施設)の用語、寸法、耐性、機能、操作及び性能に関する要求事項、安全要求事項、並びにそれら試験に関する標準化。除外事項:ISO/TC 254の業務範囲内の国際規格の対象となる娯楽用乗り物及び機器は除く。
TC 83/SC 4	スノースポーツ用具				(一社)日本スポーツ用品工業協会	03-3219-2041	http://www.jaspo.org/	jaspo_sgi@sgi-jaspo.org	-
TC 84	医療用投与デバイスおよびカテーテル				(一社)日本医療機器テクノロジー協会	03-5212-3721	https://www.mtjapan.or.jp/jp/mtj/	info@mtjapan.or.jp	医薬品の投与を意図したメモリ付き機器及び器具の性能の標準化。注射器、針、カテーテルの標準化。除外事項:診断に使用されるカテーテル以外の医療機器、ISO/TC 121が扱う麻酔、肺換気及び酸素治療器を含む呼吸器。ISO/TC 106が扱う歯科用カートリッジ注射器。ISO/TC 76が扱う薬剤充填済み注射器を含む構成部品及び機器の要求事項。
TC 85	原子力				(一社)日本原子力学会	03-3508-1263	https://www.aesj.net/	sc@aesj.or.jp	原子力の平和利用の分野と、全種類の線源に対する放射線防護の分野における標準化。
TC 85/SC 2	放射線防護				(公社)日本保安用品協会	03-5804-3125	http://jsaa.or.jp/	hoan@jsaa.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 85/SC 5	原子力施設関連技術				(一社)日本原子力学会	03-3508-1263	https://www.aesj.net/	sc@aesj.or.jp	-
TC 85/SC 6	原子炉技術				(一社)日本電気協会	03-3216-0558	https://www.denki.or.jp/	jea_tc85_sc6@denki.or.jp	-
TC 86	冷凍技術及び空調技術				(公)日本冷凍空調学会	03-5623-3223	https://www.jsrae.or.jp/	reito@jsrae.or.jp	冷凍技術及び空調技術の分野の標準化。環境保護を考慮に入れた、用語、機械的安全性、設備の試験及び定格、騒音レベルの測定、並びに冷媒及び冷凍機油を含む。業務範囲には、工場で組み立てられるエアコン(冷房)、ヒートポンプ、除湿機、冷媒、冷媒回収及び再利用のための装置、並びにほかのISO専門委員会が扱わない空調及び冷凍のシステムに使用される給湿器、換気装置、自動コントロール装置等の装置を含む。
TC 86/SC 1	冷凍技術のための安全及び環境に関する要求事項				(公)日本冷凍空調学会	03-5623-3223	https://www.jsrae.or.jp/	reito@jsrae.or.jp	-
TC 86/SC 4	冷凍圧縮機の試験方法				(一社)日本冷凍空調工業会	03-3432-1671	http://www.jraia.or.jp/	iso-std@jraia.or.jp	-
TC 86/SC 6	冷暖房空調装置の試験方法		◎		(一社)日本電機工業会	03-3556-5888	http://www.jema-net.or.jp/	iec_iso@jema-net.or.jp	-
TC 86/SC 7	冷凍冷蔵ショーケースの試験方法				(一社)日本冷凍空調工業会	03-3432-1671	http://www.jraia.or.jp/	iso-std@jraia.or.jp	-
TC 86/SC 8	冷媒及び冷凍機油				(公)日本冷凍空調学会	03-5623-3223	https://www.jsrae.or.jp/	reito@jsrae.or.jp	-
TC 89	木質系パネル				(一社)日本建材・住宅設備産業協会	03-5640-0901	http://www.kensankyo.org/	iso-jchif@kensankyo.org	用語、等級、寸法、試験方法及び品質要求を含む。(木材又はその他の物質由来の)リグノセルロース物質を基盤とする、繊維板、パーティクルボード、合板等のパネルに関する標準化。
TC 89/SC 1	繊維板				(一社)日本建材・住宅設備産業協会	03-5640-0901	http://www.kensankyo.org/	iso-jchif@kensankyo.org	-
TC 89/SC 2	パーティクルボード				(一社)日本建材・住宅設備産業協会	03-5640-0901	http://www.kensankyo.org/	iso-jchif@kensankyo.org	-
TC 89/SC 3	合板				(独)農林水産消費安全技術センター	050-3797-1828	http://www.famic.go.jp/	-	-
TC 91	界面活性剤			◇	日本石鹼洗剤工業会	03-3271-4301	https://jsda.org/	-	界面活性剤及び、一種類以上の界面活性剤(石鹼・洗剤の構成成分を含む場合もある)を含む混合物に関する標準化。
TC 92	火災安全				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/whattiso.htm	main@iibh.org	次に示す評価方法の標準化。①火災による被害及び火災が人体及び財産に及ぼすリスク;②火災安全に役立つ設計、材料、建築材料、及び製品、機器。さらに、上記の材料、及び製品、機器及び建築物や工作物の性能及び挙動を決定することによって、火災及び火災のリスクを軽減するための方法の標準化。除外事項:既に他の専門委員会が扱う材料及び機器、他のISO及びIECの委員会が扱う分野。
TC 92/SC 1	火災の発生及び拡大				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/whattiso.htm	main@iibh.org	-
TC 92/SC 2	耐火性				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/whattiso.htm	main@iibh.org	-
TC 92/SC 3	人間及び環境への火災による脅威				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/whattiso.htm	main@iibh.org	-
TC 92/SC 4	火災安全工学				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/whattiso.htm	main@iibh.org	-
TC 94	個人安全一人用保護具				(公)日本保安用品協会	03-5804-3125	http://jsaa.or.jp/	Info-1@jsaa.or.jp	各種災害から人体を保護するための個人用保護具の性能に関する標準化。
TC 94/SC 3	安全靴				(公)日本保安用品協会	03-5804-3125	http://jsaa.or.jp/	Info-1@jsaa.or.jp	-
TC 94/SC 6	保護めがね				(公)日本保安用品協会	03-5804-3125	http://jsaa.or.jp/	Info-1@jsaa.or.jp	-
TC 94/SC 13	防護服				(公)日本保安用品協会	03-5804-3125	http://jsaa.or.jp/	Info-1@jsaa.or.jp	-
TC 94/SC 14	消防隊員用個人防護装備				(一社)日本消防服装・装備協会	03-6550-8199	https://www.jfcea.or.jp/	J-94SC14@jfcea.or.jp	-
TC 94/SC 15	呼吸用保護具				(公)日本保安用品協会	03-5804-3125	http://jsaa.or.jp/	Info-1@jsaa.or.jp	-
TC 96	クレーン及び関連装置				(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gjutsu@cranenet.or.jp	クレーン及び関連装置の分野、主として用語、つり能力の設定、試験、安全、設計原則、保守及び使用・操作に関する標準化。
TC 96/SC 2	用語				(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gjutsu@cranenet.or.jp	-
TC 96/SC 3	ロープの選定				(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gjutsu@cranenet.or.jp	-
TC 96/SC 4	試験方法				(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gjutsu@cranenet.or.jp	-
TC 96/SC 5	使用、操作及び保守		◎	◇	(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gjutsu@cranenet.or.jp	-
TC 96/SC 6	移動式クレーン				(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gjutsu@cranenet.or.jp	-
TC 96/SC 7	タワークレーン				(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gjutsu@cranenet.or.jp	-
TC 96/SC 8	ジブクレーン		◎	◇	(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gjutsu@cranenet.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 96/SC 9	天井クレーン及び橋形クレーン				(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gijutsu@cranenet.or.jp	-
TC 96/SC 10	設計原則及び要求事項				(一社)日本クレーン協会	03-5569-1913	https://www.cranenet.or.jp/	jca-gijutsu@cranenet.or.jp	-
TC 98	構造物の設計の基本				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	使用する建設材料にかかわらず、構造物の設計の基本に関する標準化。特に用語、記号、荷重・外力、その他の作用、及び変形の限界を扱う。構造物の基本的信頼性の要求事項に関する全体的な検討・調整。特定の材料(鋼材、石、コンクリート、木材等)で出来た構造物を含み、必要に応じて関連する専門委員会との連携によって信頼性に関する共同の取り組みをまとめる。
TC 98/SC 1	用語及び記号				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	-
TC 98/SC 2	構造物の信頼性				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	-
TC 98/SC 3	荷重・外力及びその他の作用		◎	◇	(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	-
TC 100	伝動用及び搬送用チェーン並びに搬送用スプロケット				日本チェーン工業会	03-5769-2137	http://www.jca333.jp/jp/index.html	jca3@alto.ocn.ne.jp	動力チェーン、コンベアチェーン、チェーンスプロケットに関する標準化。
TC 102	鉄鉱石及び還元鉄	*	◎	◇	(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	用語及びサンプリング、試料調製、水分測定、サイズ測定、化学分析、物理試験を含む、鉄鉱石及び還元鉄の分野の標準化。
TC 102/SC 1	サンプリング方法	*	◎		(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 102/SC 2	化学分析方法				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 102/SC 3	物理試験方法	*			(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 104	貨物コンテナ				(一社)日本船主協会	03-3264-7177	http://www.jsanet.or.jp/	mar-div@jsanet.or.jp	1立方メートル(35.3立方フィート)以上の容量をもつ貨物コンテナの用語、等級、寸法、仕様、ハンドリング、試験方法及び表示に関する標準化。
TC 104/SC 1	一般用コンテナ				(一社)日本船主協会	03-3264-7177	http://www.jsanet.or.jp/	mar-div@jsanet.or.jp	-
TC 104/SC 2	特殊用コンテナ				(一社)日本船主協会	03-3264-7177	http://www.jsanet.or.jp/	mar-div@jsanet.or.jp	-
TC 104/SC 4	識別及び通信				(一社)日本船主協会	03-3264-7177	http://www.jsanet.or.jp/	mar-div@jsanet.or.jp	-
TC 105	ワイヤロープ				線材製品協会	03-3669-5311	https://wire.jp/	-	スチール製ワイヤロープ、ワイヤロープ端末部及びワイヤロープスプリングに関する標準化。
TC 106	歯科				日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	世界の健康増進に寄与する、用語及び定義、歯科用品の性能・安全性・仕様に対する要求事項、並びに臨床に関する実験室試験方法を含む、オーラルヘルスケアに関する標準化。
TC 106/SC 1	充填・修復材料				日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	-
TC 106/SC 2	補綴材料				日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	-
TC 106/SC 3	用語				日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	-
TC 106/SC 4	歯科器具				日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	-
TC 106/SC 6	歯科器械				日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	-
TC 106/SC 7	オーラルケア用品		◎	◇	日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	-
TC 106/SC 8	歯科用インプラント				日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	-
TC 106/SC 9	歯科用CAD/CAMシステム	*	◎	◇	日本歯科材料器械研究協議会	03-3851-8701	https://www.JRC-dental.org/	secretariat@JRC-dental.org	-
TC 107	金属及び無機質皮膜				(一社)表面技術協会	03-3252-3286	https://www.sjf.or.jp/	info@sfj.or.jp	①電気めっき、溶融めっき、真空、又は化学的手法、メカニカルディポジション(衝撃めっき)及びイオンプレーティングによる保護及び裝飾用金属皮膜の特性に関する標準化。②電気めっき、溶融めっき、真空、又は化学的手法による保護及び裝飾用の非金属皮膜(塗料等の有機皮膜は除外)の特性に関する標準化。③皮膜の試験方法及び検査方法。④金属及び無機質皮膜施工における基材前処理に関する標準化。
TC 107	金属及び無機質皮膜				(一社)日本珪瑯工業会	03-3623-2989	http://www.horo.or.jp/	horo.or@nifty.com	"
TC 107	金属及び無機質皮膜				日本溶射工業会	072-268-1201	http://www.jtsa.jp/	info@jtsa.jp	"
TC 107	金属及び無機質皮膜				(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会	03-5545-1875	http://www.aen-mekki.or.jp/	jga_info@aen-mekki.or.jp	"
TC 107	金属及び無機質皮膜				(一財)大阪科学技術センター	06-6443-5326	http://www.ostec.or.jp	n-kansai@ostec.or.jp	"
TC 107/SC 3	電気めっき				(一社)表面技術協会	03-3252-3286	https://www.sjf.or.jp/	info@sfj.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 107/SC 4	溶融めっき(亜鉛めっき等)				(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会	03-5545-1875	http://www.aen-mekki.or.jp/	jga_info@aen-mekki.or.jp	-
TC 107/SC 7	金属めっき用腐食試験		◎	◇	(一社)表面技術協会	03-3252-3286	https://www.sjf.or.jp/	info@sfj.or.jp	-
TC 107/SC 8	化成皮膜				(一社)表面技術協会	03-3252-3286	https://www.sjf.or.jp/	info@sfj.or.jp	-
TC 107/SC 9	物理蒸着				(一社)表面技術協会	03-3252-3286	https://www.sjf.or.jp/	info@sfj.or.jp	-
TC 108	機械の振動、衝撃及び状態監視				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	機械振動及び衝撃の分野、並びに、学際的なアプローチを駆使した、人・機械・乗り物(陸路、海路、空路)及び静止構造物に及ぼす振動及び衝撃の影響、機械・構造の状態監視の分野の標準化。現在関与する具体的な分野には、次の事項の標準化が含まれる:①機械振動、機械衝撃、状態監視の分野における用語と命名法、②信号処理法、構造力学解析法、変換器・振動発生器校正法等の、振動及び衝撃の測定、分析、評価、③回転機械のつり合わせ、振動絶縁、防振等の振動及び衝撃の能動的・受動的制御方式、④人、機械、乗り物(陸路、海路、空路)、静止構造物、精密機器に及ぼす振動及び衝撃の影響の評価、⑤変換器、振動発生器、信号調節器、信号分析計測器、信号収集システム等の振動・衝撃測定計測器、⑥機械システムの状態監視に要求されるすべての測定変数を駆使した測定方式、計測器、データの収集・処理・表示、分析、診断、予測、⑦関連分野における人員の訓練及び認証。
TC 108/SC 2	機械・乗物及び構造物の振動・衝撃の測定・評価				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 108/SC 4	機械振動・衝撃の人体への影響				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 108/SC 5	機械の状態監視と診断				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 108/SC 6	振動発生システム				(一社)日本試験機工業会	03-5289-7885	https://www.jtma.jp/	jtm@jtma.jp	-
TC 109	オイル及びガスバーナ				(一社)日本工業炉協会	03-3861-0561	http://www.jifma.or.jp/	info@jifma.or.jp	オイル及びガスバーナの定義、安全防護方法、セキュリティ、構造、機能及び試験方法に関する標準化。除外事項:バーナアセンブリの一部を構成しない貯蔵タンク及び配管、産業用工業炉。
TC 110	産業車両				(一社)日本産業車両協会	03-3403-5556	http://www.jiva.or.jp/	info@jiva.or.jp	次の事項を含む動力式及び手動式産業車両等(テコ形ハンドトラック、手押し車、トレーラを含む)並びにそれらの車輪及びキャスター(空気式タイヤ車輪のための空気式タイヤ及び硬質ゴムタイヤを除く)の標準化。①用語及び定義、②設計及び構造、試験及び検査方法、並びに操作及びメンテナンスに関する安全基準;③ユーザ及び製造者の関心が高い相互交換性を容易にする主要寸法;④エネルギー効率及び他の持続可能性に関する事項。除外事項:土工用車両、路上運搬用車両。
TC 110/SC 1	一般用語				(一社)日本産業車両協会	03-3403-5556	http://www.jiva.or.jp/	info@jiva.or.jp	-
TC 110/SC 2	動力付産業車両の安全				(一社)日本産業車両協会	03-3403-5556	http://www.jiva.or.jp/	info@jiva.or.jp	-
TC 110/SC 5	サステナビリティ/持続可能性				(一社)日本産業車両協会	03-3403-5556	http://www.jiva.or.jp/	info@jiva.or.jp	-
TC 111	丸鋼製リンクチェーン、チェーンスリング、構成要素部品及び付属品		◎		(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6826	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	①丸鋼製リンクチェーン(アンカーチェーン及び鉱山用チェーンを除く);②スリングフック;③シャックル、アイボルト、端末リンク、結合リンク、スリング用端末金具、及び附属品類、分野の標準化。上記で述べた事項について、次の項目を扱う:用語、材料、寸法及び許容値、基本設計基準、保証のための検査、負荷、要求される機械的性質に関連する破壊試験及び非破壊試験、検査、並びに品質証明及び表示。除外事項:ISO/TC 8が扱うアンカーチェーン、ISO/TC 82が扱う鉱山用チェーン。
TC 111/SC 1	チェーン及びチェーンスリング				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6826	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 111/SC 3	構成要素部品及び付属品		◎	◇	(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6826	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 112	真空技術				(公社)日本表面真空学会	03-3812-0266	https://www.jvss.jp/	office@jvss.jp	真空技術に関する装置・機器(基本特性、寸法及び材料)及び計測方法とその定義に関わる標準化。
TC 113	開水路における流量測定				(公社)土木学会	03-3355-3441	https://www.jsce.or.jp/	opcet-iso@jsce.or.jp	開水路における水位、速度、流量及び土砂移動、降水量、蒸発散量、地下水の利用及び流動の水分観測技術に関する手法、手順、機器、利用及び装置の標準化。次の事項を含む。①用語及び記号;②データの収集、評価、分析、解釈及び表示;③不確かさの評価。
TC 113/SC 1	面積流速法				(公社)土木学会	03-3355-3441	https://www.jsce.or.jp/	opcet-iso@jsce.or.jp	-
TC 113/SC 2	流量測定機器				(公社)土木学会	03-3355-3441	https://www.jsce.or.jp/	opcet-iso@jsce.or.jp	-
TC 113/SC 5	流量測定装置及びデータ管理				(公社)土木学会	03-3355-3441	https://www.jsce.or.jp/	opcet-iso@jsce.or.jp	-
TC 114	時計				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	時間測定及び時刻指示用の小型及び大型の機器に関する次の事項の標準化。①用語;②技術的定義;③全体寸法;④将来的に予想される問題に関するもの。
TC 114/SC 1	耐衝撃時計(休止中)				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 114/SC 3	防水時計				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 114/SC 5	蓄光				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 114/SC 6	貴金属被覆				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 114/SC 7	基本寸法(休止中)				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 114/SC 9	技術用語定義				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国©	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 114/SC 11	時計の精度表示(休止中)		◎		(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 114/SC 12	耐磁ウォッチ(休止中)	*	◎		(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 114/SC 13	ウォッチ用ガラス				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 114/SC 14	卓上及び壁掛け時計				(一社)日本時計協会	03-5276-1768	https://www.jcwa.or.jp/	-	-
TC 115	ポンプ				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-3730	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	次の項目を含むポンプ分野の標準化。①寸法及び技術仕様、②設置終了後を含む、全液体用のターボポンプ及び容積式ポンプの検査方式及び受入れ条件、③設置条件及び特殊用途。
TC 115/SC 1	ポンプの寸法及び仕様				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-3730	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 115/SC 2	測定及び試験方法				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-3730	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 115/SC 3	据付け及び特殊用途				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-3730	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 118/SC 3	空気圧工具及び空気圧機械				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 118/SC 4	圧縮空気の調質技術				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 119	粉末冶金材料及び製品				日本粉末冶金工業会	03-5846-8722	https://www.jpma.gr.jp/	info@jpma.gr.jp	粉末冶金材料の用語及び定義、サンプリング、試験方法及び材料の仕様に関する標準化。
TC 119/SC 2	金属粉末のサンプリング及び試験方法(超硬合金用粉末を含む)				日本粉末冶金工業会	03-5846-8722	https://www.jpma.gr.jp/	info@jpma.gr.jp	-
TC 119/SC 3	焼結金属材料のサンプリング及び試験方法(超硬合金を除く)				日本粉末冶金工業会	03-5846-8722	https://www.jpma.gr.jp/	info@jpma.gr.jp	-
TC 119/SC 4	超硬合金のサンプリング及び試験方法				(一社)日本機械工具工業会	03-3526-6200	http://www.jta-tool.jp/	info@jta-tool.jp	-
TC 119/SC 5	焼結材料仕様(超硬合金を含む)				日本粉末冶金工業会	03-5846-8722	https://www.jpma.gr.jp/	info@jpma.gr.jp	-
TC 121	麻酔装置及び人工呼吸器関連装置				(一社)日本医療機器工業会	03-3816-5575	http://www.jamdi.org/ind ex.html	mail@jamdi.org	麻酔用機器、医療用呼吸器、関連装置、医療用吸引装置及び医療用ガス供給システムの標準化。
TC 121/SC 1	呼吸回路接続部と麻酔器				(一社)日本医療機器工業会	03-3816-5575	http://www.jamdi.org/ind ex.html	mail@jamdi.org	-
TC 121/SC 2	気管チューブ及びその他の麻酔用附属品				(一社)日本医療機器工業会	03-3816-5575	http://www.jamdi.org/ind ex.html	mail@jamdi.org	-
TC 121/SC 3	医用人工呼吸器				(一社)日本医療機器工業会	03-3816-5575	http://www.jamdi.org/ind ex.html	mail@jamdi.org	-
TC 121/SC 4	麻酔学用語				(一社)日本医療機器工業会	03-3816-5575	http://www.jamdi.org/ind ex.html	mail@jamdi.org	-
TC 121/SC 6	医用ガス配管				(一社)日本医療機器工業会	03-3816-5575	http://www.jamdi.org/ind ex.html	mail@jamdi.org	-
TC 121/SC 8	病院用・救急用サクション機器				(一社)日本医療機器工業会	03-3816-5575	http://www.jamdi.org/ind ex.html	mail@jamdi.org	-
TC 122	包装		◎	◇	(公社)日本包装技術協会	03-3543-9351, 03-3543-1189	https://www.jpji.or.jp/	-	用語及び定義、特性、性能要求事項及び試験法並びに包装における関係技術の利用に関する、包装分野の標準化。除外事項: 他の専門委員会が業務範囲としている事項(例えば、ISO/TC 6、ISO/TC 52及びISO/TC 104)。
TC 122	包装		◎	◇	(一社)日本自動認識システム協会	03-5825-6651	https://www.jaisa.or.jp/	-	"
TC 122	包装		◎	◇	(一社)日本海外引越協会	03-5769-7382	http://jima-moving.com/	-	"
TC 122/SC 3	包装方法、包装及びユニットロードに関する性能要求事項及び試験方法(ユニットロードについては、ISO/TC 122が必要とする部分だけ)				(公社)日本包装技術協会	03-3543-9351, 03-3543-1189	https://www.jpji.or.jp/	-	-
TC 122/SC 4	包装の環境配慮	*			(公社)日本包装技術協会	03-3543-9351, 03-3543-1189	https://www.jpji.or.jp/	-	-
TC 123	平軸受		◎	◇	(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	次の事項に関する平軸受の標準化。分類、定義及び用語、材料及び特性、寸法及び公差、計算方法を含む試験方法及び品質管理。
TC 123/SC 2	材料及び潤滑剤、その性質、特性、試験方法及び試験条件				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 123/SC 3	寸法、公差及び構造の詳細				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 123/SC 5	品質分析及び保証				(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 123/SC 6	用語及び共通項目	*	◎	◇	(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 123/SC 7	特殊軸受	*	◎	◇	(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 123/SC 8	滑り軸受の計算法及び応用	*	◎	◇	(一社)日本機械学会	03-4335-7616	https://www.jsme.or.jp/	standard@jsme.or.jp	-
TC 126	たばこ及びたばこ製品				日本たばこ産業株式会社	080-1711-4964	https://www.jti.co.jp/	tc126jp@tokyo.nifty.jp	未加工たばこ、たばこ製品全般、たばこ製品の製造に使われる原料、及び煙の環境的側面を含むたばこ煙に関する用語及び試験方法の標準化。仕様及び取扱い、包装、運搬の諸問題を適宜取り扱う。たばこ製品とは、人の使用を目的としてたばこから作られた製品又はたばこ由来の製品、若しくは喫煙用又は無煙のたばこ製品に類似した方法で使用される製品を意図する。
TC 126/SC 1	物性及び寸法試験				日本たばこ産業株式会社	080-1711-4964	https://www.jti.co.jp/	tc126jp@tokyo.nifty.jp	-
TC 126/SC 2	葉たばこ				日本たばこ産業株式会社	080-1711-4964	https://www.jti.co.jp/	tc126jp@tokyo.nifty.jp	-
TC 126/SC 3	ペイプ及びペーパー製品				日本たばこ産業株式会社	080-1711-4964	https://www.jti.co.jp/	tc126jp@tokyo.nifty.jp	-
TC 127	土工機械				(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	土工機械及び関連機械の用語、用途分類、定格、技術的要求事項及び試験方法、安全要求事項、運転、取り扱い説明書書式の標準化。
TC 127/SC 1	安全・性能試験方法				(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	-
TC 127/SC 2	安全性・人間工学・通則				(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	-
TC 127/SC 3	機械特性・電気及び電子系・運用及び保全		◎	◇	(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	-
TC 127/SC 4	用語・商用名称・分類及び定格				(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	-
TC 130	印刷技術				(特非)日本印刷産業技術標準化推進協議会	03-3640-3579	https://prtstd.jp/wordpress/	tc130jp@prtstd.jp	ISO/TC 130は印刷と印刷技術の分野の標準化を扱う。この分野は、印刷要素(イメージ、テキスト、ラインアート、パターン等)が作成、操作、組立て、伝達され、最終的にデジタル製品として電子的に又はインク、トナー及び他のマーキング又は機能性素材を使用し基板上に物理的に伝達され、最終用途により要求されるように仕上げるプロセスの全ての段階を網羅する。ISO/TC 130の規格は、次の事項を含むが、それに限定されない。用語、視覚的外観と製品品質の評価、データ交換、プロセス制御、管理、適合性評価、環境への影響、並びに関連資料、設備及びシステムの要求事項と試験。注記:ISO/TC 42, ISO/TC 6, ISO/TC 256, ISO/TC 35, IEC/TC 100及びISO/IEC JTC1/SC 28等の他TC/SCとの業務範囲上の現実性又は潜在的な重複があるときは、関連するTCとのリエゾン又はJWGを通じて、調整を維持する又は積極的に実行するのが望ましい。
TC 131	油圧・空気圧システム				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	用語、図記号、回路図、主寸法、安全基準、試験方法及び検査方法を含む、油圧及び空気圧システムと機器の分野の標準化。次の事項も含む。アクチュムレータ、エアドライバ、管(鋼管及びチューブ)、シリンダ、電気油圧・電気空気圧機器及びシステム、管継手、流体素子、ホース継手及びホースアセンブリ、フィルタ及び分離器、作動油、油圧ポンプ・モータ、流体制御、ルブリケータ、レギュレータ、油圧急速継手、タンク、密封装置、バルブ。
TC 131/SC 1	図記号、用語及び分類				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 131/SC 2	ポンプ・モータ及び集積伝導装置(休止中)				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 131/SC 3	シリンダ				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 131/SC 4	接続及び結合部品				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 131/SC 5	制御用要素機器				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 131/SC 6	汚染管理				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 131/SC 7	密封装置		◎	◇	(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 131/SC 8	要素機器の試験			◇	(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 131/SC 9	装置及びシステム				(一社)日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	http://www.jfpa.biz/	-	-
TC 132	フェロアロイ	*			日本フェロアロイ協会	03-5645-7181	https://www.ferroalloy-kyokai.jp/	jfa@nippondenko.co.jp	鉄及び鉄鋼製造に使用されるフェロアロイ及びその他合金化添加剤並びに原料としてフェロアロイ製造に使用されるマンガン鉱石及びクロム鉱石の分野の標準化。除外事項:ISO/TC 155の業務範囲に含まれるフェロニッケルの標準化。
TC 133	衣料品のサイズ設定システム・サイズ表示、サイズ測定法、デジタルフィッティング				日本アパレル工業技術研究会	03-3512-4920	http://jat-ra.com/	apakoken@jat-ra.com	衣類及びデジタル衣類フィッティングのための、サイズ表示、人体のサイズ測定法に基づく衣類用の単数又は複数のサイズ設定システムの確立によってもたらされるサイズ表示システムの標準化。
TC 135	非破壊試験		◎	◇	(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	機械・金属・電気電子・建築土木・資源等の産業分野全般における非破壊試験・検査の①用語、②試験方法、③試験装置及び附属器具の性能仕様、④技術者の資格と認証、の標準化。除外事項:品質レベル、IECの担当分野に属する電気装置及び器具の仕様。
TC 135/SC 2	表面試験				(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 135/SC 3	超音波試験				(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	-
TC 135/SC 4	渦電流試験				(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	-
TC 135/SC 5	放射線試験				(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	-
TC 135/SC 6	漏れ試験		◎	◇	(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	-
TC 135/SC 7	技量認定				(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	-
TC 135/SC 8	赤外線サーモグラフィ試験				(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	-
TC 135/SC 9	アコースティック・エミッション試験				(一社)日本非破壊検査協会	03-5609-4011	http://www.jsndi.jp/	secretariat@jsndi.or.jp	-
TC 138	家具				(一社)日本オフィス家具協会	03-3668-5588	http://www.joifa.or.jp/	info@joifa.or.jp	用語及び定義、性能、安全及び寸法要求事項、特定部品(ハードウェア等)の要求事項、並びに試験方法を含む家具分野の標準化。家具は、独立式又は据付式で、収納、休息、座用、作業及び食事のために用いられるものを指す。除外事項:ほかのISO/TCの範囲と重なる機能をもつもの。
TC 138	流体輸送用プラスチック管、継手及びバルブ類		◎	◇	日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	流体輸送用及び強化プラスチックを含むすべてのプラスチック材料の管、継手、バルブ及び付属器具の標準化。プラスチック管と併用する金属製継手も含む。すなわち、管、フランジ、継手、バルブ及び付属器具の寸法及び公差、化学的、機械的及び物理的特性の要求事項及び試験方法、特殊な用途に関連する他の特性の要求事項及び試験方法、並びに適用温度及び圧力も含む。
TC 138/SC 1	下水、排水、雨水用プラスチック管・継手(農業用を含む)				日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
TC 138/SC 2	給水用プラスチック管・継手				日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
TC 138/SC 3	工業用プラスチック管・継手				日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
TC 138/SC 4	ガス燃料供給用プラスチック管・継手				日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
TC 138/SC 5	プラスチック管・継手及びバルブと付属品の一般特性一試験方法と基本仕様				日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
TC 138/SC 6	強化プラスチック管・継手				日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
TC 138/SC 8	配管系の更生	*	◎	◇	日本プラスチック工業連盟	03-6661-6811	http://www.jpif.gr.jp/	infor@jpif.gr.jp	-
TC 142	空気及びその他のガスの清浄装置				(公社)日本空気清浄協会	03-3665-5591	https://www.jaca-1963.or.jp/	jaca@jaca-1963.or.jp	一般換気及び工業用途の空気、ガス清浄装置及び消毒用装置の用語、分類、特性、試験方法及び性能の求め方に関する標準化。除外事項:①ほかのISO/TCの担当分野となるガスタービン及び自動車用のIC(内燃)エンジンの排気ガス清浄装置;②ISO/TC 94の業務範囲となる人体保護装備に使用するフィルタ;③ISO/TC 22、ISO/TC 23及びISO/TC 127の業務範囲となる自動車のキャビンフィルタ。
TC 145	図記号、標識及び安全識別				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	図記号、及び記号が伝達しようとするメッセージ(例えば、安全標識の一部を構成する色及び形の標準化。既に存在している、あるいは検討中、制定しようとする図記号、標識及び安全識別(旗、安全表示を含む)に関する審議、調整を行う全体的な責任。新しい機器・装置用図記号、案内用図記号、安全標識の標準化。標準化された図記号、安全標識及び安全識別(旗、安全表示を含む)を使用した標識や公共情報案内システム(誘導案内、位置、索引標識、案内図及び図表を含む)及び避難安全誘導標識システム(避難経路案内図を含む)の標準化。図記号、安全標識及び安全識別の準備、設計、作成、調整、適用、使用、履行及び試験方法の原則の制定。除外事項:文字、数字、句読点、数字記号や符号、数量と単位の記号の標準化。ただし、これらは図記号の構成要素として用いられることがある。
TC 145/SC 1	案内用図記号				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 145/SC 2	安全認識、標識、図形、記号、色及び文字				(公社)日本保安用品協会	03-5804-3125	http://jsaa.or.jp/	Info-1@jsaa.or.jp	-
TC 145/SC 3	機器・装置用図記号				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 146	大気質				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	排気、職場の空気、外気及び室内空気の質を特性付けるための手段、特に、大気汚染物質(微粒子、ガス、臭い、微生物)及び気象パラメータの測定方法、測定計画、品質保証/品質管理(QA/QC)の手順、並びに不確かさの判定を含む結果の評価方法。除外事項:大気汚染の限界値の設定、クリーンルームにおける空気の質、放射性物質。
TC 146/SC 1	固定発生源				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 146/SC 2	作業環境				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 146/SC 3	一般大気				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 146/SC 4	一般的側面				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 146/SC 5	気象				(一社)日本気象測器工業会	-	http://www.jamie-group.jp/	info@jamie-group.jp	-
TC 146/SC 6	室内空気				(一財)建材試験センター	03-3527-2131	https://www.jtccm.or.jp/	tc146sc6@jtccm.or.jp	-
TC 147	水質				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	用語の定義、水のサンプリング、水の特性の測定及び報告を含む水の質の標準化。除外事項:水の質の許容限度。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 147/SC 1	用語				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 147/SC 2	物理的・化学的・生物化学的方法				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 147/SC 3	放射線的方法				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 147/SC 4	微生物学的方法				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 147/SC 5	生物学的方法				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 147/SC 6	サンプリング(一般法)				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8154	https://www.jemai.or.jp/	tech-iso@jemai.or.jp	-
TC 148	ミシン				(一社)日本縫製機械工業会	03-6435-8190	https://jasma.or.jp/	info@jasma.or.jp	ミシンの分類, 用語, 安全基準, 性能及び試験方法に関する標準化。
TC 149	自転車				(一財)自転車産業振興協会	03-6409-6920	https://jbpi.or.jp/	info@jbpi.or.jp	自転車とその機能, 自転車部品及び付属品の分野における標準化で, 特に用語, 試験方法, 性能, 安全性, 互換性及びメンテナンスに関する要求事項を対象とする。除外事項:①チェーン, ギア歯先形状;②ISO/TC31が扱うタイヤ, リム, ハルブの分類, サイズ設定, 寸法及び識別;③おもちゃの自転車。注記:”自転車”とは, 少なくとも2個の車輪をもち, 完全に若しくは部分的に乗員の筋力によってペダリングすることにより, 又はペダリングする際に(例えば電動機によって)補助を加えて推進することが可能な車両をいう。ペダリングには, ハンドクランクやその他の類いの装置を使用することも含まれる。
TC 149/SC 1	自転車及び主要アセンブリ		◎		(一財)自転車産業振興協会	03-6409-6920	https://jbpi.or.jp/	info@jbpi.or.jp	-
TC 150	外科用インプラント				(一社)日本ファインセラミックス協会	03-3431-8271	https://www.jfca-net.or.jp/	-	外科用インプラント1)及びそれらに必要な計測機器に関する, 用語, 仕様, 試験方法(あらゆる外科用インプラント及び製造と応用に使われる基礎的又は複合的材料に関する試験方法)の標準化。1):診断や治療目的のために, 一時的又は永久的に人体に外科的に埋め込まれる物や装置。
TC 150/SC 1	材料				(一社)日本ファインセラミックス協会	03-3431-8271	https://www.jfca-net.or.jp/	-	-
TC 150/SC 2	心臓血管内インプラント及び体外循環機器				(一社)日本医療機器テクノロジー協会	03-5212-3721	https://www.mtjapan.or.jp/jp/mtj/	info@mtjapan.or.jp	-
TC 150/SC 4	人工関節及び人工骨				(一社)日本ファインセラミックス協会	03-3431-8271	https://www.jfca-net.or.jp/	-	-
TC 150/SC 5	骨固定器具及び脊椎固定器具				(一社)日本ファインセラミックス協会	03-3431-8271	https://www.jfca-net.or.jp/	-	-
TC 150/SC 7	再生医療機器	*	◎		(一社)日本ファインセラミックス協会	03-3431-8271	https://www.jfca-net.or.jp/	-	-
TC 153	バルブ				(一社)日本バルブ工業会	03-3434-1811	https://www.j-valve.or.jp/	info@j-valve.or.jp	工業用バルブ及び蒸気トラップ分野の標準化。互換性, アクチュエータに関するバルブとの接続, 設計, 製造, 試験, マーキング, 品質要求事項, 用語, その他のパラメータを含む。除外事項:①ISO/TC 185が扱う安全・逃がし弁, その他圧力逃がし弁;②ISO/TC 67が扱う石油, 天然ガス工業のための油井戸装置用製造バルブ, 国境横断パイプライン用バルブ;③IEC/TC 65が扱う産業管理プロセスシステムで利用される最終管理要素を形成するバルブ;④ISO/TC 138が扱う主としてプラスチック製の覆いをもつバルブ;⑤衛生用のバルブ;⑥ソレノイド。
TC 154	行政・商業・工業用書式及び記載項目				NPO日本ネットワークセキュリティ協会	03-6435-6540	https://www.jnsa.org/	sec@jnsa.org	経済活動及び行政手続のプロセス, それらを支援するために組織間及び組織内で行われる情報交換において使用されるデータの国際標準化及び登録, 並びに産業データの分野の標準化活動への支援。各種の業務アプリケーションに対応したメタ標準の開発及び維持業務プロセスの識別(他のTCが開発していないもの), データ仕様及びその内容, 書式(紙文書/電子化文書)。標準の開発及び保守[プロセスの識別(ほかのTCが開発していないもの), データの識別]。EDIFACTシナックスルールの保守。
TC 156	金属及び合金の腐食				ステンレス協会	03-3669-5691	http://www.jssa.gr.jp/	-	金属及び合金に関する腐食分野で, 腐食試験方法, 防食方法の標準化。各WGでのISO活動の調整及び構造体の腐食防食ライフサイクル設計に関するISO活動対応。
TC 157	避妊具及び性感染症予防具				日本コンドーム工業会	03-3817-4121	http://www.condomkogyo.kai.com/index.html	-	避妊具及び性感染症予防具の標準化。
TC 159	人間工学				(一社)日本人間工学会	03-6380-6730	https://www.ergonomics.jp/	tc159jenc.secretariat@ergonomics.jp	人間工学分野における標準化。特に人間工学の一般原則, 人体寸法及び生体力学, 人とシステムとの相互作用に関する標準化, 物理環境の人間工学領域において, 人間の特性及びパフォーマンスに関する標準化, 並びに製品, システム, サービス, 設備の仕様決定, 設計, 評価のための方法の標準化を扱う。除外事項:人間の特性や能力に関係のない純粋に技術的な事項の標準化。
TC 159/SC 1	人間工学の指導原理				(一社)日本人間工学会	03-6380-6730	https://www.ergonomics.jp/	tc159jenc.secretariat@ergonomics.jp	-
TC 159/SC 3	人体計測及び生体力学		◎	◇	(一社)日本人間工学会	03-6380-6730	https://www.ergonomics.jp/	tc159jenc.secretariat@ergonomics.jp	-
TC 159/SC 4	人間とシステムのインタラクション				(一社)日本人間工学会	03-6380-6730	https://www.ergonomics.jp/	tc159jenc.secretariat@ergonomics.jp	-
TC 159/SC 5	物理的環境の人間工学				(一社)日本人間工学会	03-6380-6730	https://www.ergonomics.jp/	tc159jenc.secretariat@ergonomics.jp	-
TC 160	建築用ガラス				(一社)板硝子協会	03-6450-3926	https://www.itakyo.or.jp/	-	建築用ガラス分野の用語, 性能, 要求事項, 計算及び試験方法, デザイン及び構造規則, 並びに寸法特性を含む材料の分類及び仕様の標準化。
TC 161	気体及び液体燃料用制御及び防護装置				(一社)日本ガス石油機器工業会	03-6811-7370	https://www.jgka.or.jp	-	バーナ及び気体・液体燃料の燃焼機器の制御及び防護装置。家庭用, 業務用及び工業用装置及び燃料供給装置の制御及び防護装置, さらに, ガスの搬送, 配送及び設備用の高圧制御器を含む。ISO/TC 67の業務範囲に含まれる石油工業用, 石油化学工業用, 天然ガス工業用の材料, 装置, 及び海洋構造物を除く。
TC 162	ドア, 窓及びカーテンウォール		◎	◇	(一社)日本サッシ協会	03-6721-5934	http://www.jsma.or.jp	-	窓, ドア, ドアセット及びカーテンウォール並びにそれらに付随する建築金物に関する要求性能, 用語, 製作サイズ及び寸法, 試験方法の開発, 改正並びに廃止等に関する標準化。除外事項:建物の他の部分と関連する寸法割付, 及び建物全体としての総合的な性能要求事項(ISO/TC 59)。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 163	建築環境における熱的性能とエネルギー使用				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	次の事項を含む、建築及び土木工事の分野の標準化。①新旧双方の完成した建物を含む、材料、製品、部材、部位、システムの熱・湿気に関する性能、並びにそれらの技術的建築システムとの相互関係；②建物内の据付備品の断熱を含む、建築及び工業に使用する断熱材、断熱製品、断熱システム。上記には次の事項を扱い、かつ、含む、①熱及び湿気伝達、温度及び湿度の条件の試験及び計算方法；②工業用建築環境を含む建物内のエネルギー使用の試験及び計算方法；③建物の冷暖房負荷の試験及び計算方法；④採光、換気、空気清浄の試験及び計算方法；⑤建物及び建築部材の熱・湿気・エネルギー性能の現場試験方法、気候データを含む計算用インプットデータ；⑥関連する試験方法及び適合基準を伴う断熱材料、断熱製品、断熱システムの仕様；⑦用語；⑧ISOにおける熱・湿気性能に関する作業の包括的検討及び調整。また、次の事項も対象とする、ISO/TC 163とISO/TC 205との合同作業グループであるISO/TC 163/WG 4(包括的アプローチを用いたエネルギー性能)を介してISO/TC 205と密接に協力した新旧ビル及びビル改修のエネルギー性能の包括的評価の標準化。対象は以下の項目を含む①用語及び定義；②ビル及び技術システムとのシステム境界；③次の事項を考慮に入れたビルの総合的エネルギー性能の評価、a)建築部位のエネルギー性能、b)建築関連システム(暖房、冷房、屋内温水、換気、照明、システム制御、伝達、その他のエネルギー関連システム)、c)屋内外の条件、d)現地エネルギー生産(敷地内及び区域内)、e)(再生可能エネルギーを含む)エネルギー源(の使用)、f)建築調整試験、g)総合的エネルギー効率の評価、h)建物のエネルギー性能及びエネルギー性能認証の伝達手段。除外事項：①建築環境設計(ISO/TC 205)、②新規ビル及び改修の設計に適用される建築環境設備の性能試験及び性能評価の方法(ISO/TC 205)、③採光、換気、空気清浄の設計方法及び基準(ISO/TC 205)。
TC 163/SC 1	試験及び測定方法				(一財)建材試験センター	03-3527-2131	https://www.jtccm.or.jp	isotc163sc1@jtccm.or.jp	-
TC 163/SC 2	計算方法				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	-
TC 163/SC 3	断熱製品、部品、システム				断熱・保温規格協議会	03-3865-0785	https://www.jtia.org/	jimukyoku@jtia.org	-
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	金属材料の特性評価に用いられる試験方法(試験装置の検定及び校正を含む)の標準化。除外事項：試験方法の適用及び得られた結果に伴う責任。注記：製品委員会がそれぞれ特定の材料の試験方法を開発することを妨げるものではない。
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jsif.or.jp/	std1@jsif.or.jp	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一社)日本試験機工業会	03-5289-7885	https://www.jtma.jp/	jtm@jtma.jp	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一社)日本伸銅協会	03-6803-0587	http://www.copper-brass.gr.jp/	tech-div@copper-brass.gr.jp	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一財)大阪科学技術センター	06-6443-5326	http://www.ostec.or.jp	n-kansai@ostec.or.jp	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一財)金属系材料研究開発センター	03-3592-1283	http://www.jrcm.or.jp/	jrcm@oak.ocn.ne.jp	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6697	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	線材製品協会	03-3669-5311	https://wire.jp/	-	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	普通鋼電炉工業会	03-5640-1122	https://www.fudenkou.jp/	fudenkou@jsif.or.jp	"
TC 164	金属の機械試験		◎	◇	(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	"
TC 164/SC 1	一軸試験				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-
TC 164/SC 1	一軸試験				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jsif.or.jp/	std1@jsif.or.jp	-
TC 164/SC 1	一軸試験				(一社)日本試験機工業会	03-5289-7885	https://www.jtma.jp/	jtm@jtma.jp	-
TC 164/SC 1	一軸試験				(一社)日本伸銅協会	03-6803-0587	http://www.copper-brass.gr.jp/	tech-div@copper-brass.gr.jp	-
TC 164/SC 1	一軸試験				(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 164/SC 1	一軸試験				(一財)大阪科学技術センター	06-6443-5326	http://www.ostec.or.jp	n-kansai@ostec.or.jp	-
TC 164/SC 1	一軸試験				(一財)金属系材料研究開発センター	03-3592-1283	http://www.jrcm.or.jp/	jrcm@oak.ocn.ne.jp	-
TC 164/SC 1	一軸試験				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6697	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 164/SC 1	一軸試験				線材製品協会	03-3669-5311	https://wire.jp/	-	-
TC 164/SC 1	一軸試験				普通鋼電炉工業会	03-5640-1122	https://www.fudenkou.jp/	fudenkou@jsif.or.jp	-
TC 164/SC 1	一軸試験				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一社)日本試験機工業会	03-5289-7885	https://www.jtma.jp/	jtm@jtma.jp	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一社)日本伸銅協会	03-6803-0587	http://www.copper-brass.gr.jp/	tech-div@copper-brass.gr.jp	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一財)大阪科学技術センター	06-6443-5326	http://www.ostec.or.jp	n-kansai@ostec.or.jp	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一財)金属系材料研究開発センター	03-3592-1283	http://www.jrcm.or.jp/	jrcm@oak.ocn.ne.jp	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6697	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	線材製品協会	03-3669-5311	https://wire.jp/	-	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	普通鋼電炉工業会	03-5640-1122	https://www.fudenkou.jp/	fudenkou@jisf.or.jp	-
TC 164/SC 2	延性試験		◎	◇	(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一社)日本試験機工業会	03-5289-7885	https://www.jtma.jp/	jtm@jtma.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一社)日本伸銅協会	03-6803-0587	http://www.copper-brass.gr.jp/	tech-div@copper-brass.gr.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一財)大阪科学技術センター	06-6443-5326	http://www.ostec.or.jp	n-kansai@ostec.or.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一財)金属系材料研究開発センター	03-3592-1283	http://www.jrcm.or.jp/	jrcm@oak.ocn.ne.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6697	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				線材製品協会	03-3669-5311	https://wire.jp/	-	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				普通鋼電炉工業会	03-5640-1122	https://www.fudenkou.jp/	fudenkou@jisf.or.jp	-
TC 164/SC 3	硬さ試験				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一社)日本鉄鋼連盟	03-3669-4826	http://www.jisf.or.jp/	std1@jisf.or.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一社)日本試験機工業会	03-5289-7885	https://www.jtma.jp/	jtm@jtma.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一社)日本伸銅協会	03-6803-0587	http://www.copper-brass.gr.jp/	tech-div@copper-brass.gr.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一社)日本アルミニウム協会	03-3538-0228	https://www.aluminum.or.jp/	-	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一財)大阪科学技術センター	06-6443-5326	http://www.ostec.or.jp	n-kansai@ostec.or.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一財)金属系材料研究開発センター	03-3592-1283	http://www.jrcm.or.jp/	jrcm@oak.ocn.ne.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6697	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				線材製品協会	03-3669-5311	https://wire.jp/	-	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				普通鋼電炉工業会	03-5640-1122	https://www.fudenkou.jp/	fudenkou@jisf.or.jp	-
TC 164/SC 4	疲労、破壊及び靱性試験				(一社)日本溶接協会	03-5823-6324	http://www.jwes.or.jp/	kikaku@jwes.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 165	木質構造				(公財)日本住宅・木材技術センター	03-3647-3930	https://www.howtec.or.jp	kenkyu@howtec.or.jp	構造用の木材、木質系パネル、その他の木質製品及びリグノセルロース系繊維材料に関する標準化。①設計のための要求事項、②材料、製品、部材及びアセンブリの構造特性、性能及び設計値、③関連する構造的、機械的及び物理的特性及び性能を設定するための試験方法及び要求事項を含む。注記:ISO/TC 165のトピックが関係する非構造用の材料又は製品の技術委員会(例えば、ISO/TC 98又はISO/TC 218)の対象でもある場合、関係する技術委員会と強いエロンが確立される。
TC 167	鋼構造及びアルミニウム構造				(一社)日本鋼構造協会	03-3516-2151	http://www.jssc.or.jp/	JSSC-INFO@jssc.or.jp	建築、土木及び関連構造物に適用される鉄鋼及びアルミニウム合金の構造使用に関する標準化。材料、構造部品及び接合を含む、鉄鋼及びアルミニウム構造物の設計、製作及び組立の要求事項の標準化を含む。
TC 168	義肢及び装具				(一社)日本義肢装具学会	03-3812-9066	https://www.jsps.jp	office@jsps.jp	性能、安全性、環境因子、互換性等を含む義肢装具の標準化。治療用装具(訓練用仮義肢)、更生用義肢・装具及びこれらに関する処置を含む。義肢装具のうち、義肢関係の規格を優先的に作成する。
TC 171	文書管理アプリケーション				(公社)日本文書情報マネジメント協会	03-5244-4781	https://www.jiima.or.jp/	tc171j@jiima.or.jp	文書管理アプリケーションの領域における、キャプチャ、保管、検索、配布、プレゼンテーション、交換、長期保存、完全性維持に関わる技術とプロセスに関する標準化活動。文書はマイクログラフィックス、又は電子の形態で管理される。業務範囲には次の項目が含まれる:①文書取り扱い業務の品質および完全性維持②文書の入力/出力品質③文書の保管、取り扱いに関する実装方式、検査方式、品質維持手順。文書維持のためのメタデータの定義を含む。④単一組織内、組織間の業務管理に関する文書のコントロール手順、維持手順⑤組織間の文書交換に關する相互運用性の維持および維持手順⑥証憑性を持つ文書の維持手順 除外事項:①ISO/TC 46の業務範囲に含まれる、記録管理に関するポリシーと手順②ISO/TC 184の業務範囲に含まれる、産業オートメーションシステムの情報、プロセスと生産定義とワークフローに関する全ての業務③ISO/TC42の業務範囲に含まれる映画制作技術、生素材フィルムの寸法とラベル付けに関する業務と、写真へ適用可能なプロセス、材料とデバイスのテスト、格付け、分類とパフォーマンス特性に関する手法④ISO/IEC JTCがその業務範囲に従い行っている業務、特にISO/IEC JTC1/SC23、SC24、SC27、SC28、SC29、SC32とSC34の行っている業務。
TC 171/SC 1	情報の品質、保存及び完全性				(公社)日本文書情報マネジメント協会	03-5244-4781	https://www.jiima.or.jp/	tc171j@jiima.or.jp	-
TC 171/SC 2	ドキュメント、ファイルフォーマット、EDMSシステム及び情報の真正性				(公社)日本文書情報マネジメント協会	03-5244-4781	https://www.jiima.or.jp/	tc171j@jiima.or.jp	-
TC 172	光学及びフォトニクス				日本光学工業協会	03-3431-7073	https://www.e-joia.jp/	joia.office@e-joia.jp	光学及びフォトニクス分野の用語、要求事項、インタフェース及び試験方法の標準化。これにはシステム全体、デバイス、装置、眼鏡光学機器、光学部品、補助機器、アクセサリ及び、材料を含む。光学及びフォトニクスは、信号処理を含む、光放射の発生、ハンドリング、検出の意味において用いられる。 除外事項:①映画(ISO/TC 36)、②写真(ISO/TC 42)、③保護めがね(ISO/TC 94)、④マイクロ写真(ISO/TC 171)、⑤通信用ファイバー(IEC/TC 86)、⑥光学素子の電気的安全性および⑦一般照明に関する特定事項の標準化。
TC 172/SC 1	基本規格				日本光学工業協会	03-3431-7073	https://www.e-joia.jp/	joia.office@e-joia.jp	-
TC 172/SC 3	光学材料及び構成物		◎	◇	(一社)日本光学硝子工業会	080-6860-2040	http://jogma.jp/	jogma.sec@jogma.jp	-
TC 172/SC 4	望遠鏡				日本光学工業協会	03-3431-7073	https://www.e-joia.jp/	joia.office@e-joia.jp	-
TC 172/SC 5	顕微鏡及び内視鏡				日本顕微鏡工業会	03-3432-5100	https://microscope.jp/	jmma@microscope.jp	-
TC 172/SC 6	測量機器				(一社)日本測量機器工業会	03-3431-5007	https://www.jsima.or.jp/	jsima@jsima.or.jp	-
TC 172/SC 7	眼光学及び関連機器				日本医用光学機器工業会	03-6665-6923	https://www.jmoia.jp/	jmoia@triton.ocn.ne.jp	-
TC 172/SC 9	レーザ及び電気光学システム				(一財)光産業技術振興協会	03-5225-6431	https://www.oitda.or.jp/	-	
TC 173	福祉用具				(一社)日本福祉用具・生活支援用具協会	03-3437-2623	http://www.jaspa.gr.jp/	jaspa07@jaspa.gr.jp	福祉用具及び低下した能力を個人が補うことを支援する関連サービスの標準化。除外事項:ほかのTC及びシステム委員会で扱われている福祉用具。例えば、輸送手段へのアクセス(ISO/TC 8、20、22)、建物建築(ISO/TC 59)、家具(ISO/TC 136)、外科用体内埋没材(ISO/TC 150)、義肢及び矯正器具(ISO/TC 168)、光学及びフォトニクス(ISO/TC 172)、電気器具の安全性(IEC/TC 62)、補聴器(IEC/TC 29)、ICT技術(JTC1)、及び人間工学(ISO/TC 159)が扱う設計原則及び自立支援(IEC/SyC AAL)等。
TC 173/SC 1	車椅子				(一社)日本福祉用具・生活支援用具協会	03-3437-2623	http://www.jaspa.gr.jp/	jaspa07@jaspa.gr.jp	-
TC 173/SC 2	用語と分類		◎	◇	(一社)日本福祉用具・生活支援用具協会	03-3437-2623	http://www.jaspa.gr.jp/	jaspa07@jaspa.gr.jp	-
TC 173/SC 3	ストーマ・おむつ・収尿器				排泄関連機器標準化協議会	03-3611-1101	-	haisetsukanren@gmail.com	-
TC 173/SC 7	感覚機能障害者のための福祉用具	*	◎	◇	(公財)共用品推進機構	03-5280-0020	https://kyoyohin.org/	jimukyoku@kyoyohin.org	-
TC 174	ジュエリー及び貴金属				(一社)日本ジュエリー協会	03-3835-8567	https://jia.ne.jp/	iso-info@jia.ne.jp	ジュエリー(例えば、番号方式、指輪のサイズ、貴金属の色及び被覆、ダイヤモンド)と貴金属(例えば、分析、サンプリング、不純物)の分野の標準化。
TC 176	品質管理及び品質保証				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	品質管理分野の標準化(包括的な品質マネジメントシステム及び支援技術)、並びに影響される分野及びISO/TMBの要請に応じた特定産業分野の品質マネジメントの標準化。注記:ISO/TC 176は、一般的な品質システム規格の整合性及び品質マネジメントシステム文書へのISO/IECのセクターポリシーの効果的な実施を確実にするため、ISO/IECのすべてのTCに対する諮問機能を委任されている。
TC 176/SC 1	概念及び用語				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 176/SC 2	品質システム				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 176/SC 3	支援技術				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 178	リフト、エスカレータ、動く歩道				(一社)日本エレベーター協会	03-5829-3457	https://www.n-elekyo.or.jp/	ippan@n-elekyo.or.jp	エレベーター(リフト)、サービスリフト、エスカレータ、動く歩道等の安全性等を含む全般的な標準化。除外事項:連続搬送装置及び鉱山のリフト。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 180/SC 1	気象一測定及びデータ				(一社)日本気象測器工業会	-	http://www.jamie-group.jp/	info@jamie-group.jp	-
TC 181	おもちゃの安全性				(一社)日本玩具協会	03-3829-2513	https://www.toys.or.jp/	jta2024@toys.or.jp	おもちゃの機械的、物理的、化学的及び可燃性の安全に関する標準化。除外事項:IECで扱う電氣的側面。
TC 182	地盤工学				(公社)地盤工学会	03-3946-8677	https://www.jiban.or.jp/	jgs@jiban.or.jp	土及び岩石の特性を含む建築並びに土木工学の分野の地盤工学関連の標準化。
TC 183	銅、鉛、亜鉛及びニッケルの鉱石並びに精鉱				日本鉱業協会	03-5280-2327	http://www.kogyo-kyokai.gr.jp/	hyojunka@kogyo-kyokai.gr.jp	サンプリング、化学分析及び物理的試験を含む銅、鉛、亜鉛及びニッケルの鉱石並びに精鉱及び製錬残渣の標準化。
TC 184	オートメーションシステム及びインテグレーション				(一財)製造科学技術センター	03-3500-4891	http://www.mstc.or.jp	std@mstc.or.jp	製品及びそれに付随するサービスの設計、調達、製造、生産、出荷、支援、保守、廃棄等に関する、オートメーション及び統合の分野の標準化。標準化の範囲は、情報システム、オートメーション及び制御システム、統合技術を含む。注記:機械、製造資源及び装置、ロボティクス、電気及び電子機器、汎用のプログラマブルコントローラ(PLC)、品質管理、労働安全、情報技術、マルチメディア機能、マルチモーダル通信ネットワーク等の分野を取り扱う関連TCとの積極的に協力を行う。
TC 184/SC 1	ネットワークを利用した製造システム用のデータモデル及びインターフェース				(一社)日本工作機械工業会	03-3434-3961	https://www.jmtba.or.jp/	iso-jmtba@jmtba.or.jp	-
TC 184/SC 4	産業データ				(一財)製造科学技術センター	03-3500-4891	http://www.mstc.or.jp	std@mstc.or.jp	-
TC 184/SC 5	アーキテクチャ、通信とフレームワーク				(一財)製造科学技術センター	03-3500-4891	http://www.mstc.or.jp	std@mstc.or.jp	-
TC 185	超過圧力に対する保護用安全機器				(一社)日本バルブ工業会	03-3434-1811	https://www.j-valve.or.jp	info@j-valve.or.jp	過度の内外圧に対する保護用安全機器の標準化。除外事項:①ISO/TC 138で取り扱われる高性能プラスチック製バルブ;②ISO/TC 131で取り扱われる液体又は流体伝達装置用バルブ。
TC 188	スモールクラフト				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	レクリエーション用クラフト及びスモールクラフト(船体の長さが24メートル以下)の装備及び構造の標準化。除外事項:ISO/TC 8で取り扱われる救命ボート及び救命設備。
TC 188/SC 1	個人用安全装置				(一財)日本船舶技術研究協会	03-5575-6426	http://www.jstra.jp/	standard@jstra.jp	-
TC 189	セラミックタイル				全国タイル工業組合	052-935-7941	https://www.tile-net.com	info@tile-net.com	床面や壁面に使用するセラミックタイルの標準化。
TC 190	地盤環境				(公社)地盤工学会	03-3946-8677	https://www.jiban.or.jp/	jgs@jiban.or.jp	地盤環境分野の標準化。原位置土、しゅんせつ(浚渫)土、底質土材料を含む地盤材料を対象とする。除外事項:①地盤環境評価のためのしきい(閾)値及び限界値、②土木工学的利用(ISO/TC 182(地盤工学)で取り扱われるもの)、③堆積土(ISO/TC 147(水質)で取り扱われるもの)。
TC 190/SC 3	化学的方法及び土壌特性				(公社)地盤工学会	03-3946-8677	https://www.jiban.or.jp/	jgs@jiban.or.jp	-
TC 190/SC 4	生物学的的方法				(公社)地盤工学会	03-3946-8677	https://www.jiban.or.jp/	jgs@jiban.or.jp	-
TC 190/SC 7	土及び現地評価				(公社)地盤工学会	03-3946-8677	https://www.jiban.or.jp/	jgs@jiban.or.jp	-
TC 192	ガスタービン				日本内燃機関連合会	03-6457-9789	https://www.jicef.org/	jicef_iso@jicef.org	単純サイクル及び複合サイクルシステムに用いる、すべての形式・用途のガスタービンについて、定義、調達、受取、性能、環境(ガスタービン自体及び外部環境)及び試験方法を含めて、設計、応用、設置、運転及び保全に関する標準化。ISO/TC 192は、すべての形式のガスタービンに対して共通する規格の作成を行う。航空用ガスタービン機関に関する規格の作成は、航空宇宙にかかわるTCと連携して行。注記:ガスタービンの航空宇宙への応用に関する規格の作成は、ISO/TC 20が責任をもつ。
TC 194	医療機器の生物学的安全性及び臨床評価				(一社)日本医療機器テクノロジー協会	03-5212-3721	https://www.mtjapan.or.jp/mtj/	info@mtjapan.or.jp	医用・歯科用材料及び機器の生物学的評価へのアプローチ方法の標準化、これらの材料及び機器に適用できる生物学的試験方法の標準化、並びにこれらの機器の治験におけるGCP原則の標準化。
TC 195	建設用機械及び装置				(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	建設現場で使用される、以下の機器及び装置の分野における標準化。コンクリート機械(例えば、パツチャ、ミキサ、ポンプ、吹付機、搬送、パイプレイアウト、フローティング)、基礎工事用機械(例えば、くい打ち、地中連続壁、ボーリング、ジェットング、グラウティング、土壌及び岩石混合用掘削機)、骨材処理機械(例えば、ふるい分け、粉砕)、道路建設及び保守用機器、全断面トンネル掘進機(TBM)及び関連機器【例えば、シールド全断面トンネル掘進機、非シールド全断面トンネル掘進機、伸縮シールド機械、リーミング機械、小口径トンネル機械、スラストボーリング機械、オーガーボーリング機械(鉱山で使われるものを除く)、エアロック、TBM用救難シェルター、トンネル掘進マルチサービス車両(MSV)】、足場、以下に関する建材製造及び処理用機械及びプラント(天然石の加工、細粒、重粘土及び耐火セラミックスの生産、平面、中空及び特殊ガラスの製造、取扱及び処理)、現場での建材処理用機械及び装置、以下に関する道路作業機械及び関連サービス(名称、用途、分類、定格、技術的要求事項、試験方法、安全要求事項)。除外事項:固形鉱物物質抽出装置【例えば、ロードヘッダ、連続掘削機、削岩機、レイズボーリング機械、ハイウォールマイナー、LHD、鉱山オーガーボーリング機械、高速鉱山開発システム(ISO/TC 82)】、クレーン(ISO/TC 96)、土工機械(ISO/TC 127)、昇降式作業台(ISO/TC 214)、建築物及び土工事(ISO/TC 59)。
TC 195/SC 1	コンクリート施工用機械及び装置	*	◎	◇	(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	-
TC 195/SC 2	道路作業機械及び関連機器				(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	-
TC 195/SC 3	穿孔及び基礎工事用機械				(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmnet.or.jp	jcmastd@jcmnet.or.jp	-
TC 197	水素技術				(一社)水素供給利用技術協会	03-3560-2803	http://hysut.or.jp/	-	水素の製造、貯蔵、運搬、測定及び利用のためのシステム及び装置に関する標準化。
TC 197/SC 1	水素の大規模利用とエネルギーシステムへの水平展開				(一社)水素供給利用技術協会	03-3560-2803	http://hysut.or.jp/	-	-
TC 198	ヘルスケア製品の滅菌				(一社)日本医療機器学会	03-3813-1062	https://www.jsmi.gr.jp/	web@jsmi.gr.jp	ヘルスケア製品の滅菌方法及び設備の標準化。
TC 199	機械類の安全性				(一社)日本機械工業連合会	03-6302-1653	https://www.jmf.or.jp/	hyojun@jmf.or.jp	ISO/IECガイド 51に基づき、他のISOとIECのTCの作業と整合した、用語、方法論、ガード、安全装置等を含む機械類の安全性に関する基本概念、一般原則の標準化。除外事項:ISO/IECガイド 51に規定された製品安全規格、及び他のISO/IECのTCの作業で明確に取られているもの。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 201	表面化学分析	*	◎	◇	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	表面化学分析の分野の標準化。表面化学分析には、電子ビーム、イオン、中性原子若しくは分子、又は光子を試料に照射した際に、電子、イオン、中性原子又は分子、光子の散乱又は放出を検出する分析技術が含まれる。また、表面を探針で走査し、表面に関連した信号を検知する技術も含まれる。除外事項:ISO/TC 202の業務範囲に含まれる走査電子顕微鏡法。注記:現在の表面化学分析の技術では、表面に近い領域(大体20nm以内)の分析情報が得られ、表面層を除去し表面分析技術を用いることによって深部の分析情報が得られる。
TC 201/SC 1	用語				(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 201/SC 2	一般の手順				(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 201/SC 3	データ管理及び取扱				(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 201/SC 4	深さ方向の分析	*	◎	◇	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 201/SC 6	質量分析法	*	◎	◇	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 201/SC 7	電子分光法				(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 201/SC 8	グロー放電分光法	*	◎		(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 201/SC 9	走査型プローブ顕微鏡				(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 201/SC 10	X線反射率法(XRR)及び蛍光X線分析法(XRF)	*	◎	◇	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 202	マイクロビーム分析				(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	入射ビームとして電子を利用し、検出信号として電子及び光子を利用するマイクロビーム分析の標準化(測定、パラメータ、方法及び標準試料)。注記:目的は固体の構造及び組成特性を分析することにある。分析量は10 μmまでの深さ及び100平方μm未満の面積までを対象とする。
TC 202/SC 1	用語				(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 202/SC 2	電子プローブマイクロ分析				(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 202/SC 3	分析電子顕微鏡法	*	◎	◇	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 202/SC 4	走査電子顕微鏡法	*	◎	◇	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会	029-893-5371	https://www.jsca-jisc.org/	jsca@jsca-jisc.org	-
TC 204	高度道路交通システム(ITS)				(公社)自動車技術会	03-3262-8216	https://www.jsae.or.jp/	tc204@jsae.or.jp	都市及び郊外の交通分野の情報、通信及び制御システムの標準化。高度道路交通システム(ITS)における旅行者情報、交通管制、公共交通、商用交通、非常時サービス、商用サービス等のインタモーダル(複合輸送手段)及びマルチモーダルの側面が含まれる。除外事項:交通情報制御車内システム(ISO/TC 22)。注記:ISO/TC 204はITSの全体的システム及びインフラに関して取り扱う。また、規格の開発予定、既存の国際標準化機関との対応を含む同分野の全体的なISO業務計画の調整も扱う。
TC 205	建築環境設計				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/what_iso.htm	main@iibh.org	許容できる室内環境、実施可能なエネルギー節約及び効率のための新規ビル及び既存ビル改修の設計に関する標準化。建築環境設計は、技術的建築システム及び関連する建築的側面を扱い、設計プロセス、設計方法、設計結果、設計段階の建築調整試験を関連項目として含む。屋内環境としては、空気質、熱、音響、視覚的要素を含む。適用対象:①建物の設計及び既存の建物の改修設計において対処できる屋内環境の質及びエネルギーに関連する持続可能性の側面、②建築環境設計の一般原則、③エネルギー効率のよい建物の設計、④建築・改修設計におけるビルのオートメーション及び制御システム、⑤建築・改修設計における屋内の空気質、⑥建築・改修設計における屋内の熱環境、⑦建築・改修設計における屋内の音響環境、⑧建築・改修設計における屋内の視覚的環境、⑨放射材を含む冷暖房システムの設計、⑩新規ビル及び改修の設計における建築環境設備の性能の試験・評価方法の適用。除外事項:①その他の人間工学的要素、②空気汚染、熱、音響、照明の特性の測定方法、③建築環境における熱的性能及びエネルギー使用(ISO/TC 163)、④既存のビルの建築環境設備の性能試験及び評価方法、⑤既存のビルの検査又は評価、⑥建設。次の事項も対象とする。新旧のビル及びビル改修のエネルギー性能の包括的評価の標準化。ISO/TC 163とISO/TC 205との合同作業グループであるISO/TC 163/WG 4(包括的アプローチを用いたエネルギー性能)やISO/TC 205/JWG 11(湿害)を介してISO/TC 163と密接に協力する。次の事項を含む。①用語及び定義、②ビルと技術システムとのシステム境界、③次の事項(a)~f)を考慮に入れた、ビルの総合的エネルギー性能の評価、a)建築部位のエネルギー性能、b)建築関連システム(暖房、冷房、屋内温水、換気、照明、システム制御、伝達、その他のエネルギー関連システム)、c)屋内外の条件、d)現地エネルギー生産(敷地内及び区域内)、e)再生可能エネルギーを含むエネルギー源(の使用)、f)建築調整試験、④総合的エネルギー効率の評価、⑤建物のエネルギー性能及びエネルギー性能認証の伝達手段。
TC 206	ファインセラミックス	*	◎		(一社)日本ファインセラミックス協会	03-3431-8271	https://www.jfca-net.or.jp/	-	機械的、熱的、化学的、電気的、磁氣的、光学的及びそれらの組み合わせを含む特定機能の応用を意図した、すべての形態(粉末、モノリス、コーティング、複合体)のファインセラミックス材料及び製品の標準化。ファインセラミックスは、“高度に工学的で高性能で主に非金属、無機材料で特定の機能特性をもつもの”と定義される。注記:ファインセラミックスは、ほかにアドバンスセラミックス、エンジニアードセラミックス、テクニカルセラミックス、高性能セラミックスと呼ばれることがある。
TC 207	環境管理				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	持続可能な開発を支援するために、関連する社会的及び経済的側面を含む環境及び気候への影響に対処するための環境管理の分野における標準化。除外事項:汚染物質の試験方法、環境パフォーマンスの制限値及び制限水準の設定、並びに製品規格。注記1:TC 207は、環境管理システム、監査、検証/妥当性確認及び関連する調査、環境ラベル付け、環境パフォーマンス評価、ライフサイクルアセスメント、気候変動とその緩和及び適応、エコデザイン、材料効率、環境経済学、及び環境及び気候ファイナンスに注力する。注記2:必要に応じて、ISO/TC 207は、環境管理を支援する可能性のある主題に関する既存委員会と協力して機能する。
TC 207	環境管理				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8158	https://www.jemai.or.jp/	rrpc-iso@jemai.or.jp	”
TC 207/SC 1	環境マネジメントシステム				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 207/SC 2	環境監査及び関連業務				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 207/SC 3	環境ラベル				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8158	https://www.jemai.or.jp/	rrpc-iso@jemai.or.jp	-
TC 207/SC 4	環境パフォーマンス評価				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8158	https://www.jemai.or.jp/	rrpc-iso@jemai.or.jp	-
TC 207/SC 5	ライフサイクルアセスメント				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8158	https://www.jemai.or.jp/	rrpc-iso@jemai.or.jp	-
TC 207/SC 7	GHGマネジメント及び関連活動				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8158	https://www.jemai.or.jp/	rrpc-iso@jemai.or.jp	-
TC 209	クリーンルーム及び関連制御環境				(公社)日本空気清浄協会	03-3665-5591	https://www.jaca-1963.or.jp/	jaca@jaca-1963.or.jp	設備、持続可能性、プロセス及び運営に関連する清潔度並びにその他の属性及び特性を制御するためのクリーンルーム及び関連制御環境の標準化。
TC 210	医療機器を含む健康目的の製品の品質管理と対応する一般的な側面				(一社)日本医療機器産業連合会	03-5225-6234	https://www.jfmda.gr.jp/	global@jfmda.gr.jp	液体および気体用のコネクタを含む、健康目的の製品に対する品質マネジメントおよび対応する一般的な側面の要求事項及び指針の標準化。 除外事項: ・ISO/TC 176 で扱われる一般的な品質マネジメント規格。 ・医薬品および医療サービスの品質マネジメント規格。 注:健康目的の製品には、医療機器、組み合わせて用いられる製品(アクセサリとも言う)、医療機器と同様のリスクプロファイルを持つ製品など、健康に関連して使用する製品が含まれる。
TC 211	地理情報				(公財)日本測量調査技術協会	03-3362-6840	https://www.sokugikyo.or.jp/	gi-std@sokugikyo.or.jp	デジタル地理情報分野における標準化、ISO/TC 211の業務は、地球との相対位置に直接的・間接的に関係する地物や現象についての情報に対する構造化された標準群の確立を目的とする。地理情報の適用範囲内では、これらの標準はデータ管理のための方法、ツール及びサービスを明示し得る。データ管理には、ユーザーやシステムのための地理的なデータの取得、処理、分析、アクセス、表示、公開が含まれる。ISO/TC 211の業務は、可能な場合には情報技術やデータに関する適切な標準とリンクさせるとともに、地理的なデータを利用した分野特有のアプリケーション開発のための枠組みを提供する。
TC 212	臨床検査及び体外診断検査システム				(公社)日本臨床検査標準協議会	03-6206-9746	http://www.jccls.org/	jccls2@jccls.org	臨床検査医学及び体外診断検査システム分野の標準化及び指針。例えば、品質マネジメント、分析前と分析後の手順、分析性能、検査室の安全、基準システム及び品質保証を含む。除外事項:ISO/TC 176が扱う一般的な品質マネジメント、ISO/TC 210が扱う医薬品・医療機器に関する品質マネジメント規格、ISO/REMCOが扱う標準物質ガイドライン、ISO/CASCOが扱う適合性評価ガイドライン。
TC 213	製品の寸法・形状の仕様及び評価				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	寸法及び幾何特性の不確かさを含む、製品の幾何特性仕様(GPS)、すなわち、寸法・幾何公差、表面特性、関連する検証原則、測定機、校正を包含した幾何特性仕様の標準化。これには、基本的なレイアウト及び図面指示(記号)の標準化が含まれる。除外事項:図面指示(記号)の仕様及び特殊な割合及び寸法、その実際の適用に関する定義。
TC 214	昇降式作業台				(一社)日本建設機械施工協会	03-3433-1501	https://jcmantet.or.jp	jcmastd@jcmantet.or.jp	工事をを行う作業位置に作業員及び関連作業器具及び資材をもち上げるために用いられる昇降式作業台の用語、定格、通則(技術的性能要求事項及びリスクアセスメント)、安全要求事項、試験方法、取扱い、運転の標準化。
TC 215	保健医療情報				(一財)医療情報システム開発センター	03-3267-1922	https://www.medis.or.jp/	-	保健医療システムのすべての側面を支援し、利用可能にするための、保健医療に関連するデータ、情報及び知識の獲得を容易にするための保健医療情報科学分野の標準化。
TC 215/SC 1	ゲノミクスインフォマティクス				日本HL7協会	03-3506-8010	http://www.hl7.jp/	isotc215sc1jpsc@googlegroups.com	-
TC 217	化粧品				日本化粧品工業会	03-5472-2530	https://www.jcia.org/user/	info@jcia.org	化粧品の原料及び製品分野の標準化。
TC 218	木材				(独)農林水産消費安全技術センター	050-3797-1828	http://www.famic.go.jp/	-	あらゆる用途に利用される、丸太材、製材及び加工木材、並びに木材製品の、用語、仕様及び試験方法を含む標準化。除外事項:ISO/TC 165(木質構造)が扱う木材の用途。
TC 219	床敷物				(一社)繊維評価技術協議会	03-3662-6022	http://www.sengikyo.or.jp/	-	繊維、弾力性素材、積層板の床敷物の分野の標準化。除外事項:木材、セラミック、テラゾ、コンクリート、榻榻みタイプの床。
TC 219	床敷物				(一社)日本インテリア協会	03-3433-4521	https://www.nif.or.jp/	-	〃
TC 220	極低温容器				高圧ガス保安協会	03-3436-6104	https://www.khk.or.jp/	insp@khk.or.jp	危険物の輸送に関する国連勧告の模範規定で超低温クラス 2として指定されている低温液化ガスを貯蔵及び輸送するための断熱容器(真空又は非真空)分野の標準化。特に、容器及び安全装置の設計、ガスと容器材質との適合性、断熱性能、並びに設備や装置の操作上の要求事項に関するもの。
TC 221	ジオセンセティクス				(公社)地盤工学会	03-3946-8677	https://www.jiban.or.jp/	jgs@jiban.or.jp	ジオセンセティクス関連製品を含むジオセンセティクス製品の標準化。
TC 222	パーソナルファイナンシャルプランニング(休止中)				(一社)金融財政事情研究会	03-3358-1616	https://www.kinzai.or.jp/	fpgc@kinzai.or.jp	教育、試験、経験及び倫理規範の要素に基づいたパーソナルファイナンシャルプランニング(PFP)実務家の認証を含むPFP分野の標準化。代表的には、六つの要素(顧客とプランナーとの関係構築及びその定義、目標を含む顧客情報の収集、顧客の財政状況の分析及び評価、ファイナンシャルプランニングの提案及び又は代替案の作成及び提示、ファイナンシャルプランの実行援助、並びにファイナンシャルプランの監視)を含むが、これら六つの要素には限定されないパーソナルファイナンシャルプランニングプロセスの標準化。
TC 222	パーソナルファイナンシャルプランニング(休止中)				(特非)日本ファイナンシャル・プランナーズ協会	03-5403-9700	https://www.jafp.or.jp/	info@jafp.or.jp	〃
TC 224	飲料水、汚水及び雨水に関するシステムとサービス				(公社)日本下水道協会	03-6206-0369	https://www.jswa.jp/	isotc224@ngsk.or.jp	飲料水、汚水及び雨水に関するシステムとサービスに係る標準化。これには飲料水以外の目的のための水供給も含む。除外事項:①サービス品質の合否基準などの設定;②飲料水の品質及び受入れの水域への下水の排出の許容限界値;③上水および下水処理用の化学的および生物化学的添加剤の製品仕様。
TC 225	市場・世論・社会調査及びインサイト・データ分析				(一社)日本マーケティング・リサーチ協会	03-3256-3101	http://www.jimra-net.or.jp/	office@jimra-net.or.jp	市場・世論・社会調査及びインサイト・データ分析を実施する組織及び専門家のための要求事項の標準化。
TC 227	ばね	*	◎		(一社)日本ばね工業会	03-3251-5234	https://www.spring.or.jp	jsma@spring.or.jp	金属ばね単体を対象とし製品許公差、用語、検査試験方法及び加工技術(熱処理、表面処理、ショットピーニング等)の標準化。除外事項:ばねを使った組立品及びモジュール品、ばねの製品規格、ほかのTCで扱っているアイテム。
TC 229	ナノテクノロジー				(国研)産業技術総合研究所	029-862-6234	https://www.aist.go.jp/aist/business/alliance/nc29/index.html	hyoujun-nanotech-ml@aist.go.jp	次に記述する両方又はいずれかを含むナノテクノロジー分野の標準化。①ナノスケールでの物質とプロセスの理解及び制御。1次元又はそれ以上の次元において100ナノメートル未満の寸法を対象とするが、これに限定されるわけではない。この領域では通常、サイズに依存した現象の新規な応用が可能となる。②これら新しい特性を引き出す改善された物質、装置及びシステムを創造するために、個々の原子、分子、バルクの特性とは異なるナノスケールの物質の特性の利用。具体的作業には、次の事項の規格開発を含む。専門用語及び命名法及び、計量・計測法及び計測機器の規格並びに標準物質、試験方法、モデリング及びシミュレーション、及び科学的根拠に基づく健康・安全・環境への取り組みの規定を含む。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 232	教育及び学習サービス				(一社)人材育成と教育サービス協議会	03-3552-5401	http://www.jamote.jp/	tc232japan@jeric.gr.jp	教育及び学習サービス分野の標準化。サービス、マネジメントシステム、ファシリテーター、アセスメント、用語、倫理規定に焦点を当てるが、これらに限定するものではない。当該TCは、利害関係者及び特別なニーズを有する学習者の便益を考慮し、市場のニーズ、最先端の技術及びフィードバックに基づいて活動を行う。また、当該TCの作業に直接代表者を派遣していない地域に関して、ISOの国際市場性方針を考慮する。
TC 238	固体バイオ燃料				(一社)固体バイオ燃料標準化協議会	-	https://jbfsa.org/iso-tc238/	main@jbfsa.org	固体バイオ燃料の供給源として使用される樹芸、農業、水産養殖、園芸および林業に由来する原材料および加工材料の分野における用語、仕様および分類、品質保証、サンプリングおよびサンプル調整、試験方法の標準化。ただし液体バイオ燃料(ISO/TC 28/SC 7)および天然ガス(ISO/TC 193)を除く。
TC 241	道路交通安全マネジメントシステム				(独)自動車事故対策機構	03-5608-7610	https://www.nasva.go.jp/	anmane@nasva.go.jp	道路交通安全(RTS)マネジメント分野の標準化。①要求事項規格(ISO 39001)、②第三者認証におけるRTS固有の監査要求事項、③実施及びガイダンス規格を含む。
TC 244	工業炉及び関連装置	*	◎	◇	(一社)日本工業炉協会	03-3861-0561	http://www.jifma.or.jp/	info@jifma.or.jp	工業用熱処理装置の要求事項の標準化。(例えば、暖房路、オープン、レンガ路、ガラス熱処理炉、乾燥炉、加熱炉、関連処理装置。)本業務は、安全、エネルギー効率(エクセルギーを含む)、設計、建設、運用、処理、及び処理済物質の品質制御を含むが、これに限定されるものではない。
TC 249	伝統的中国医療				日本東洋医学サミット会議	03-5733-5060	http://jlom.umin.jp/	jlomoffice.tokyo@gmail.com	伝統的中国医療分野の標準化。一連の共通規格として共有可能な、古代中国医療から派生した医療システム分野の標準化。これらのシステムの伝統的側面と現代的側面の双方を対象とする。本委員会は、原材料、工業製品、医療機器及び情報科学の質と安全性に焦点を当てる。機器・薬剤の安全な使用及び納入に限定したサービス規格を含むが、臨床業務やこれらの製品の適用については対象としない。
PC 250	イベントマネジメントにおける持続可能性				(一社)日本イベント産業振興協会	03-3238-7821	https://www.jace.or.jp/	infojace@jace.or.jp	イベントの持続可能性に関するマネジメントシステム
TC 251	アセットマネジメント				(一社)日本アセットマネジメント協会	03-6625-5394	https://www.ja-am.or.jp/	iso_tc251@ja-am.or.jp	アセットマネジメント分野の標準化。
TC 256	顔料、染料及び体質顔料	*			日本軽微性炭酸カルシウム工業組合	078-391-4738	http://jpccma.or.jp/	jpcco_iso@shirt.ocn.ne.jp	用語、製品仕様、試験法を含む、着色材料(すなわち、ピグメント、体質顔料及び染料)の標準化。
TC 256	顔料、染料及び体質顔料	*			日本酸化チタン工業会	03-3234-4226	https://www.sankaitan.org/	jttdia@sankaitan.org	"
TC 256	顔料、染料及び体質顔料	*			カーボンブラック協会	03-5786-3015	https://carbonblack.biz/	cba@mbp.sper.ne.jp	"
TC 260	ヒューマンリソースマネジメント				株式会社HCプロデュース	03-6841-0928	https://hcproduce.co.jp/	hitoism@hcproduce.co.jp	ヒューマンリソースマネジメント分野の標準化。
TC 261	付加製造				技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構	03-3525-4981	https://www.trafam.or.jp/	tc261@trafam.or.jp	製造プロセス、用語及び定義、製造チェーン(ソフト及びハード)、試験法、品質パラメータ、供給合意事項、基礎事項全般に関する付加製造(アディティブマニファクチャリング)分野の標準化。
TC 262	リスクマネジメント				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	リスクマネジメント分野の標準化。
TC 265	二酸化炭素回収・輸送・地中貯留				(公財)地球環境産業技術研究機構	0774-75-2302	https://www.rite.or.jp/	-	二酸化炭素回収・輸送及び地下貯留(GCCS)分野における、設計、建造、運用、環境計画作成、管理、リスク管理、定量化、モニタリング、検証、及びその他関連活動の標準化。
TC 266	バイオメティクス				(公社)高分子学会	03-5540-3775	https://www.spsj.or.jp/	kobunshi@spsj.or.jp	ごく最近の研究開発プロジェクトの結果を取り入れた、バイオメティック物質、プロセス、及び製品等のバイオメティックの方法及び技術を含むが、それだけに限らないバイオメティック分野の標準化。バイオメティック分野での用語の分類、定義及び開発革新的システム又は持続可能性戦略としてのバイオメティックの潜在力と限界の記述。バイオメティック、バイオメティック物質、プロセス、及び製品をそのライフサイクルを通じた方法の記述と標準化。
TC 267	ファンリティマネジメント				(公社)日本ファンリティマネジメント協会	03-6912-1177	https://www.jfma.or.jp/	info@jfma.or.jp	ファンリティマネジメント分野の標準化。
TC 268	持続可能な都市とコミュニティ				(一社)建築・住宅国際機構	03-6435-3192	https://www.iibh.org/whattiso.htm	main@iibh.org	持続可能な都市とコミュニティ分野の標準化は、あらゆる都市及びコミュニティ及び農村部と都市部両方の関係者がより一層持続可能となることを助けスマートネス及びレジリエンスを考慮した持続可能な開発の達成に関する要求事項、枠組み、指針、支援技術及びツールの開発を含む。注記:ISO/TC 268はその標準化作業を通じて、国連の持続可能な開発目標に寄与することとなる。提案されている一連の国際規格により、持続可能な開発及び持続可能性に対する全体的かつ統合的なアプローチの策定と実施が促進される。
TC 268/SC 1	スマート都市インフラ	*	◎	◇	(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 268/SC 2	持続可能なモビリティ及び輸送	*	◎	◇	(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 269	鉄道分野			◇	(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター)	042-573-7234	https://www.rtri.or.jp/	iejcno@rtri.or.jp	鉄道分野に具体的に関連するすべてのシステム、製品およびサービスの標準化。設計、製造、建設、オペレーション、部品および設備のメンテナンス、方法および技術、インフラストラクチャー・車両・環境の間のインターフェースを含む。IEC/TC 9の業務範囲に含まれる、鉄道のための電気および電子に関する製品およびサービスは除く。
TC 269/SC 1	インフラストラクチャー				(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター)	042-573-7234	https://www.rtri.or.jp/	iejcno@rtri.or.jp	-
TC 269/SC 2	車両				(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター)	042-573-7234	https://www.rtri.or.jp/	iejcno@rtri.or.jp	-
TC 269/SC 3	オペレーションとサービス	*	◎		(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター)	042-573-7234	https://www.rtri.or.jp/	iejcno@rtri.or.jp	-
TC 270	プラスチック加工機械及びゴム加工機械				(一社)日本産業機械工業会	03-3434-6826	https://www.jsim.or.jp/	isoshingi@jsim.or.jp	特定の機械又は機械群の詳細な安全要求事項を含むプラスチック及びゴムの生成、加工及び回収に用いられる機械の分野の標準化。その要求事項は、プラスチック・ゴム工業で用いられる機械の設計、製造及び使用、並びに危険源、危険な状態及び危険な事象を表すのに適用される。さらに、このTCは機械の分類、エネルギー消費等の他の側面も考慮する。
TC 272	法科学				(公社)日本臨床検査標準協議会	03-6206-9746	http://www.jccls.org/	jccls2@jccls.org	法科学研究所と現場の法科学技術に関係する証拠的物的証拠の収集、保管と分析するために使用する製品にDNA汚染リスクの最小限化。法科学試料(資料)の確認、記録、収集、輸送と保管。試料(資料)の分析、解釈、記録。
TC 274	光と照明				(一社)日本照明工業会	03-6803-0501	https://www.jlma.or.jp/	-	国際照明委員会(CIE)の作業項目及びCIEからの原案調整を補完する照明分野の標準化。具体的には、理事会決議42/1999及び理事会決議10/1989に基づき、紫外、可視及び赤外線領域にわたる自然及び人工放射に関わる視覚、測光及び測色、並びに屋内及び屋外における放射のあらゆる利用法、環境、非視覚的生物学的及び健康への影響と、エネルギー性能並びに照明に関連する情報モデリングシステムを含む適用課題を対象とする。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 275	汚泥の回収、再生利用、処理及び廃棄				(地共)日本下水道事業団	03-6361-7814	https://www.jswa.go.jp/	js-international@jswa.go.jp	都市下水収集システム・し尿・雨水管理・上水処理施設・都市及び類似の工業排水処理施設由来の汚泥及び産出物の、特性評価・分類・前処理・処理・リサイクル及び管理の方法に関する標準化。環境又は健康に同様の影響をもたらす全ての汚泥が含まれる。特性評価・分類の分析方法の標準化は、次の事項を包含する。採取方法、物理・化学・微生物学的パラメータの分析、汚泥の前処理、汚泥の物理的挙動、汚泥の処理や利用、廃棄方法の選択を容易にするための汚泥の特性評価に必要なもの全て。除外事項:既にISO/TC 190(地盤環境)の対象となっている、工業由来の有害汚泥と浸染汚泥。
TC 275	汚泥の回収、再生利用、処理及び廃棄				(一社)日本下水道施設業協会	03-3552-0991	https://www.siset.or.jp/	-	"
TC 276	バイオテクノロジー				(一社)再生医療イノベーションフォーラム	03-6262-1575	https://firm.or.jp/	info@firm.or.jp	以下の事項を含むバイオテクノロジープロセス分野における標準化。①用語と定義、②バイオバンク、生物資源、③分析方法、④バイオプロセス、⑤注釈、分析、妥当性確認、比較及び統合を含むデータ処理、⑥計測学。ISO/TC 276(バイオテクノロジー)は、標準化のギャップを特定するために関連委員会と密接に連携し、また、標準化活動の重複を回避するために、ほかの組織との密接な協力を行う。当委員会は、ISO/TC 212及びISO/TC 34/SC 16に限定せず、他のTCの業務範囲に含まれる事項は追求しない。
TC 276/SC 1	分析方法				(一社)再生医療イノベーションフォーラム	03-6262-1575	https://firm.or.jp/	info@firm.or.jp	-
TC 276/SC 2	生体模倣システム及び臓器チップ				(一社)再生医療イノベーションフォーラム	03-6262-1575	https://firm.or.jp/	info@firm.or.jp	-
TC 279	イノベーションマネジメント				(一社)Japan Innovation Network	03-5510-7188	https://ji-network.org/	ims@ji-network.org	イノベーションを可能にするための、用語、ツール・方法及び関係者間の相互作用に係る標準化。
TC 281	ファインパブル技術	*	◎		(一社)ファインパブル産業会	03-6432-4242	https://www.fbia.or.jp/	tc281secretary@fbia.or.jp	用語及び定義を含む一般原則、特性評価並びに応用を対象としたファインパブル技術分野の標準化。ファインパブルの多くは液体中に存在する気体を対象とするが、液体に限定されるものではなく、代表的には100マイクロメートル未満の小さいサイズと考えられている人為的に製造されたファインパブル。
TC 282	水の再利用	*			国土交通省大臣官房参事官(上下水道技術)	03-5253-8432	https://www.mlit.go.jp/	-	あらゆる種類の、及びあらゆる目的における水の再利用の標準化。これは、非意図的接触または摂取の可能性を考慮に入れ、集約型及び分散型又はオンサイトでの水の再生、並びに直接及び間接的な再利用の適用を取り扱う。これは、水の再利用の技術的、経済的、環境的、社会的な側面を含む。水の再利用は、反復的、多段階的及びリサイクルの方法を用いて再利用された水を含む下水及び処理済み廃水の回収、搬送、処理、貯蔵、配分、消費、排水並びにその他の取扱いを伴う一連の段階と作業から構成される。ISC/PC 253(灌漑用処理済み排水の再利用)の業務範囲は、この中に統合される。除外事項:-政府、WHO及びその他の適格な関連機関が決定するのが望ましい、水の再利用の許容可能水質の上限-ISO/TC 224の業務範囲にあたるすべての側面-ISO/TC 147が担当する水質の測定方法。
TC 282/SC 1	再生水の灌漑利用				国土交通省大臣官房参事官(上下水道技術)	03-5253-8432	https://www.mlit.go.jp/	-	-
TC 282/SC 2	再生水の都市利用				国土交通省大臣官房参事官(上下水道技術)	03-5253-8432	https://www.mlit.go.jp/	-	-
TC 282/SC 3	再生水システムにおけるリスクと性能の評価	*	◎	◇	国土交通省大臣官房参事官(上下水道技術)	03-5253-8432	https://www.mlit.go.jp/	-	-
TC 282/SC 4	工業用水の再利用				(一財)造水促進センター	03-5644-7565	https://www.jwes.or.jp/	zosui@wrpc.jp	-
TC 283	労働安全衛生マネジメント				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	組織における労働安全衛生リスクの管理及び労働安全衛生パフォーマンスを改善するための労働安全衛生マネジメント分野の標準化。
TC 291	家庭用ガス調理機器				(一社)日本ガス石油機器工業会	03-6811-7370	https://www.jgka.or.jp	-	家庭用ガス調理機器に係る次の事項の標準化。①用語、②分類、③構造、④パフォーマンス特性。除外事項:ISO/TC 285で扱われる調理用こんろを除く。
TC 292	セキュリティ及びレジリエンス				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	社会の安全及びレジリエンスを強化することを目的としたセキュリティ分野の標準化。除外事項:ほかの関連するISO専門委員会を取り扱われる特定の分野別セキュリティプロジェクト、並びにISO/TC 262及び旧ISO/PC 278で取り扱われるプロジェクト。
TC 292/SC 1	緊急事態管理				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jsa.or.jp/	skkku@jsa.or.jp	-
TC 295	監査データサービス				(一社)ソフトウェア協会	03-3560-8440	https://www.saj.or.jp/	tc295@saj.or.jp	監査データの識別、伝達、受領、準備及び使用のための収集、前処理、管理及び分析技術の他、内容の仕様について網羅。注記:1. 監査:正確性を確認するために、事業体の財務及び財務関連記録の公的な検査を行うこと(Longman Dictionary定義に基づく) 2. 監査データ:政府監査、外部独立監査、内部監査等を目的とした公的部門予算、財務報告、非金融企業、税金及び社会保険を含む多様な分野のデータを含む除外事項:ISO/IEC/JTC1(情報システムセキュリティ監査)、ISO/IEC/JTC 1/SC 27(セキュリティとプライバシー側面に対応するためのセキュリティ評価基準と方法論、技術及びガイドライン)、ISO/IEC/JTC 1/SC 32(メタデータ規格、Eビジネス規格、データベース言語規格)、ISO/TC 154(電子データ交換のメタ規格)、ISO/TC 176(品質管理及び品質保証)でカバーされる分野。
TC 297	廃棄物の収集及び輸送管理				環境省 環境再生・資源循環局 総務課 循環型社会推進室	03-5521-8336	https://www.env.go.jp/	-	固形廃棄物及び液体廃棄物及びリサイクル可能なもの(有価物)の収集、一時保管及び輸送のための機械、装置及びマネジメントシステムの標準化。以下を特に考慮する。-用語-技術-性能-品質-環境的側面-安全及び人間工学的側面-メンテナンス-物流的側面-データ管理、及びサービス手順。除外事項:ISO/TC 275及びISO/TC 282が担当する汚泥回収、処理及び廃棄並びに水の再利用 一般環境マネジメント(例:ISO/14000)及び道路交通安全マネジメントシステム側面(例:ISO 39001)はISO/TC 207及びISO/TC 241が担当する。道路メンテナンス装置はISO/TC 195/SC 2が担当する。道路車両はISO/TC 22が担当する。
TC 298	レアアース				(一社)新金属協会	03-5405-2080	http://www.jsnm.or.jp/	-	レアアースの鉱石、精鉱、金属、化合物、材料の分野に関する標準化。廃棄された希土類を含む製品の再利用及び再生利用を含む。
TC 299	ロボティクス				(一社)日本ロボット工業会	03-3434-2919	https://www.jara.jp/	soumu@jara.jp	玩具及び軍用を除くロボティクスの標準化。
TC 300	廃棄物固形燃料を含む廃棄物固形マテリアル				環境省 環境再生・資源循環局 総務課 循環型社会推進室	03-5521-8336	https://www.env.go.jp/	-	後段のプロセスにおける非有害廃棄物からの利用(リカバリーとリサイクル)を目的とした廃棄物固形マテリアル(廃棄物固形燃料を含む)の規格化。本スコープは、受け入れポイントから次の処理段階へのデリバリーポイントまでをカバーする。以下を除く:ISO / TC238の対象となる燃料。注記:固体回収物質(SRM)は、固体回収燃料(SRF)と同様に、特定の回収またはリサイクル目的のために指定および分類できる非有害廃棄物であり、エネルギー変換の要件を満たす仕様およびクラスを持つ場合にのみ SRF と呼ばれます。他の目的としては、例えば、ケミカルリサイクルやセメント製造への鉱物投入などが考えられる。SRMの使用目的それ自体は、関連する規格内で特に明記されていない限り、これらの SRM 標準にとって重要ではない。これらの規格内では、再利用は SRM の目的として認められていない。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
TC 301	エネルギーマネジメント及び省エネルギー量				(一財)エネルギー総合工学研究所	03-3508-8891	https://www.iae.or.jp/	tc301-jimu@iae.or.jp	エネルギーマネジメント及び省エネルギー量の分野の標準化。
TC 304	ヘルスケア組織管理				(一社)日本環境感染学会	03-6721-9131	http://www.kankyokansen.org/	jsipc@kankyokansen.org	ヘルスケアアドミニストレーションの分野に関する標準化。分類、用語、用語体系、管理の実施、ヘルスケアを行う組織の"ビジネス"の運用を構成する評価基準を含む。
PC 305	持続可能な非下水衛生システム				(一社)日本建材・住宅設備産業協会	03-5640-0901	http://www.kensankyo.org/	iso-jchif@kensankyo.org	持続可能な非下水衛生システムの分野の標準化。
TC 306	鑄造機械				(一社)日本鑄造協会	03-3431-1375	https://foundry.jp	info@foundry.jp	鑄造機械の用語(全体と主要機器)と主要機器(造形機関係、ダイカスト機械関係、プラスト機械関係、鑄造用キュボラ炉等の炉関係)と付帯機器の主として安全要件の標準化。
TC 306	鑄造機械				日本ダイカストマシン工業会	03-6809-1509	https://www.sokeizai.or.jp/pages/22/	jdmma@sokeizai.or.jp	"
TC 307	ブロックチェーン及び分散台帳技術				(一財)日本情報経済社会推進協会	03-5860-7558	https://www.jipdec.or.jp/	tc307-sec@tower.jipdec.or.jp	ブロックチェーン及び分散台帳技術の標準化。
TC 308	加工・流通過程の管理				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	加工・流通過程管理の分野の標準化で、特定の特性をもつ製品及び関連プロセスに対する加工流通過程の管理(Chain of Custody)の標準化で、関連する宣言の信頼性の確保を目的とする。
TC 309	組織のガバナンス				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	組織の方向性、統制、アカウントビリティの側面に関連するガバナンス分野の標準化。
TC 310	育児用品				乳幼児用品技術標準化推進協議会	0567-27-0165	-	info-teamsan@nakabayashi.co.jp	幼児の着席、入浴、着替え、摂食、睡眠、輸送、活動、保護を容易にするように設計されている、または明らかに意図されている育児用品の安全要件と試験方法の標準化。
TC 312	サービスエクセレンス				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	「エクセレントサービス」と「卓越した顧客体験」を創り出すためのコンセプト、アプローチ、測定、設計、管理、実施を可能にする組織能力として定義される「サービスエクセレンス」に関する規格を開発。
TC 313	包装機械				(一社)日本包装機械工業会	03-6222-2275	https://www.jpmma.or.jp/	gjyutu@jpmma.or.jp	物品の包装に使用される包装機械分野における適用範囲の標準化。特定の機械又は機械群の詳細な安全要件を含め、包装機械の使用、危険、危険状況及び危険事象への対処のための設計、構造及び情報に適用する。さらに、この範囲は、包装機械分類、エネルギー消費や効率の決定も含む。
TC 314	高齢社会				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	高齢社会分野の標準化。
TC 315	コールドチェーン物流	*	◎	◇	(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	コールドチェーン物流分野の標準化。 以下の事項を含む(ただし、これらに限定されない)。 ・保冷荷物の運送/保管サービスの取引条件、保冷荷物の取扱い(引受け、積み込み、積替え、保管、仕分け、輸配送) ・温度管理施設の維持・管理方法、コールドチェーン全体を通じた品質管理方法(温度監視・管理、破損・紛失・遅延防止等) ・運送/保管サービスにおける衛生管理(荷物の汚染防止) ・効率的な物流の促進 ・人員管理、教育訓練、作業員及び作業場の安全管理 ・運送/保管サービスの安全と信頼性 ・顧客管理、貨物/荷物追跡などの情報管理とデータ処理、および用語 除外事項:ISO / TC34, ISO/TC 34 / SC17, ISO/TC86, ISO/TC 104, ISO / TC122, ISO/TC 234, ISO/TC 276, ISO / TC283およびISO / TC 304で扱われる標準化。
PC 316	節水製品 - 等級分け				経済産業省 イノベーション・環境局 国際標準課	03-3501-9283	https://www.meti.go.jp/	bzi-dobokukenchiku@meti.go.jp	節水製品 - 等級分けの標準化
PC 317	消費者保護:消費者向け製品及びサービスのためのプライバシー・バイ・デザイン				(一財)日本情報経済社会推進協会	03-5860-7558	https://www.jipdec.or.jp/	pc317-sec@tower.jipdec.or.jp	消費者保護に関する標準化。製品・サービスの設計による消費者個人情報の保護
TC 321	電子商取引におけるトランザクション保証				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	以下を含む電子商取引に関連する上流/下流プロセスにおけるトランザクション保証分野の標準化。 ・電子商取引におけるトランザクションプロセスの保証(eプラットフォーム及びeストアへのより簡単なアクセスを含む) ・オンライン紛争の防止及び解決プロセスの両方を含むオンライン消費者権利の保護 ・国境を越えた電子商取引での商品品質の検査結果データの相互運用性及び許容性 ・最終消費者への電子商取引配送の保証
TC 322	持続可能なファイナンス				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	サステナブルファイナンスの分野における標準化であって、環境、社会、統治の慣行を含む持続可能性の考慮事項を、経済活動のファイナンス(資金供給・調達)に統合するためのもの。 注記:サステナブルファイナンスのためのTCは、金融サービスの分野ではISO/TC68と、環境マネジメントの分野ではISO/TC 207 と、アセットマネジメントの分野ではISO/TC 251 と、組織統治の分野ではISO/TC 309 と密接に連携する。
TC 323	循環型経済				(一社)産業環境管理協会	03-3528-8158	https://www.jemai.or.jp/	rrpc-iso@jemai.or.jp	循環経済分野での標準化。持続可能な開発への貢献を最大化するため、関係するすべての組織の活動を実施するフレームワーク、ガイダンス、支援ツール、および要求事項を開発する。 除外事項:既存のTCで既に規定されている循環型経済に関する側面。 注記:並行して、ISO TC 323は、循環型経済を支援する可能性のある主題においては既存のTCと協力して活動する。
TC 323	循環型経済				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	"
TC 324	シェアリングエコノミー	*	◎	◇	(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	シェアリングエコノミー分野の標準化。除外事項:ISO/IEC/JTC 1/SC27及びISO/TC 262で既に網羅されている、情報セキュリティ又はリスクマネジメントの指針に関する技術的側面。
TC 326	食品への使用を意図する機械				(一社)日本食品機械工業会	03-5484-0981	https://www.fooma.or.jp/	hyoujunka@fooma.or.jp	食品サプライチェーンで使われる個々の機種及びその附属品並びにこれらの機械で構成される加工システム及び製造ライン全体の標準化。これらすべての機械は様々な原材料及び材料を中間食品及び/又は即席食品に加工するものである。本TCで作成する規格は食品産業で使われる機械の特定の及び典型的な側面を扱うものである。これらの側面には、作業中の操作者の安全衛生(食品加工用機械の安全)及び消費者安全衛生(食品安全)が含まれるが、これらに限定されるものではない。また、本TCの規格は衛生面の設計原則にも重点を置く。 除外事項:ISO/TC 23(農業用トラクタ及び機械)、ISO/TC 283(労働安全衛生マネジメント)及びISO/TC 293(飼料用機械)が担当する分野。

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
PC 329	消費者事故調査ガイドライン	*	◎	◇	主婦連合会	03-3265-8121	https://shufuren.net/	info@shufuren.net	消費者事故調査の分野における標準化。 消費者事故の調査のための一般的なガイドを提供するための国際規格(ガイドライン)。消費者事故とは、製品、サービス、施設を利用する過程で、あるいはそれらに関連して、消費者が身体に傷害を受ける。又は死亡する事故をいう。消費者事故の調査とは、事故の再発を防止し、消費者の安全に資することを目的とする調査をいう。 この国際規格は、消費者の事故を調査する組織の規模に関係なく、民間、公的、非営利団体など、あらゆる種類の個人、グループ、委員会、または組織に役立つことを目的としている。
TC 330	殺菌及び抗菌特性を持つ表面				(一社)抗菌製品技術協議会	03-6302-0021	http://www.kohkin.net	info@kohkin.net	殺生物性及び抗菌生物性を備えた表面の分野における標準化。 様々な種類の消毒剤及び洗浄剤との適合性を含む、抗菌活性を備えた表面の殺生物性能及び有効性を評価するために使用される試験方法の標準化。 当試験方法は、殺生物活性(微生物の不可逆的な不活化)の評価を目的とし、静菌活性(微生物の増殖阻害)とは区別する。 この分野は、固有の殺生物特性を示す表面と、人間の通常の環境条件下で殺生物特性を提供するために何らかの手段で処理された表面の評価を対象とする。この分野は、最終用途に関係なく、表面のみを対象とする。 対象となる分野には、医療および獣医用途、航空宇宙、農業、食品、衛生及びその他の産業分野、企業、家庭での適用が含まれる。 除外:毒性及び生毒性表面の試験方法、消毒プロセス、繊維および多孔質製品(履物を含む)の抗菌活性、光触媒およびナノテクノロジー。
TC 331	生物多様性				環境省自然環境局自然環境計画課生物多様性主流化室	03-5521-8150	https://www.env.go.jp/nature/business/index.html	shizen-suishin@env.go.jp	生物多様性分野における標準化。持続可能な開発への貢献を強化するために、すべての関連組織のための全体的かつグローバルなアプローチで、原則、枠組み、要求事項、指針及びサポートツールを開発する。 TC 331は、標準化の需要及びギャップを特定するために関連するTC(例:ISO/TC 190地盤環境、ISO/TC 147水質、ISO/TC276バイオテクノロジー、ISO/TC 34食品)と緊密に連携し、又、標準化活動の二重化及び重複を避けるべく他の組織と協働する。
TC 333	リチウム				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	リチウムの採掘、濃縮、抽出、分離及び有用な(useful)リチウム化合物及び材料(酸化物、塩、金属、母合金、リチウムイオン電池の材料等を含む)への転換にかかる標準化。 用語、輸送に伴う技術的な要件、リチウム製品の品質を改善するための統一的な試験及び分析方法。 除外事項:電池(材料ではなく、電気自動車・二輪車、デジタルカメラ等に直接使用されるコンポーネント)であるため、電池本体は含まない)
TC 333	リチウム				(一社)電池サプライチェーン協議会	03-6823-5849	https://www.basc-j.com/	contact@basc-j.com	〃
TC 334	標準物質(旧 REMCO)				(一財)日本規格協会	050-1741-5184	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	標準物質に関連する概念、用語及び定義を含む、標準物質の適切な生産及び使用に関する標準化。
PC 337	ジェンダー平等の推進及び実施のためのガイドライン				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	公共・民間を問わず、規模、場所、活動分野を問わず、あらゆる種類の組織においてジェンダー平等を推進・実施する方法に関する技術的ガイダンスを開発することを目的とした、ジェンダー平等分野の標準化。 以下のガイドラインを作成することを目標とする。 概念、用語、定義 既存のグッドプラクティスの特定 ジェンダー平等の推進と実施のための行動、戦略、政策の定義 除外事項:ISO/TC 260“ヒューマンリソースマネジメント”の対象となる人的資源管理における多様性に関する標準化作業。
TC 338	生理用品				(一社)日本衛生材料工業連合会	03-6403-5351	https://www.jhpiea.or.jp/	info@jhpiea.or.jp	生理用品の安全性、性能、及び衛生に関する要求事項であり、材料にかかわらず、単回使用製品と複数回使用製品の両方を範囲とする。
PC 343	SDGsマネジメント				(一財)日本規格協会	050-1742-6135	https://www.jisa.or.jp/	skkku@jisa.or.jp	国連の持続可能な開発目標の支援のための標準化
TC 344	イノベティブ物流				(一社)フィジカルインターネットセンター	070-7161-3150	https://j-pic.or.jp/	office@j-pic.or.jp	物流分野におけるサービス、技術、管理の標準化。具体的には、製造業者や販売業者から地域のハブ、配送センター、最終的には都市の小売業者などの企業に商品を配送するプロセスを含み、配送業務の品質、安全性、効率性を向上させ、物流の安定性、柔軟性、持続可能性を高める。
TC 345	特殊金属及び鉱物				(独)エネルギー・金属鉱物資源機構	03-6578-8000	https://www.jogmec.go.jp/	info_iso@jogmec.go.jp	特殊金属・鉱物分野の標準化。用語、分類、サンプリング、試験および化学分析方法、および配送条件を含む。対象となる特殊金属および鉱物のリストは、アンチモン、ベリリウム、コバルト、クロム、グラファイト、ニオブ、白金族。
TC 347	データ駆動型アグリフードシステム				農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課 基準認証室	03-6744-2096	https://www.maff.go.jp/j/jas/iso_general.html	jas_kokusai@maff.go.jp	農業を起点とし農産物・食品の消費に至るサプライチェーンであるアグリフードシステムで授受されるデータ及びそれらデータに基づくシステムに関する標準化
PC 348	持続可能な原材料				(独)エネルギー・金属鉱物資源機構	03-6578-8000	https://www.jogmec.go.jp/	info_iso@jogmec.go.jp	鉱物、未加工の鉄、および非鉄金属に対し、業界のベストプラクティスに沿った持続可能な原材料の基準を策定する。
JTC 1	情報技術				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	情報技術分野の標準化。
JTC 1/SC 2	符号化文字集合		◎	◇	(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 6	通信とシステム間の情報交換				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 7	ソフトウェア及びシステム技術				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 17	カードおよび個人識別用セキュリティデバイス				(一社)ビジネス機械・情報システム産業協会	03-6809-5010	https://www.jbmia.or.jp/index.php	kouho@jbmia.or.jp	-
JTC 1/SC 22	プログラム言語、その環境及びシステムソフトウェアインタフェース				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 23	情報交換及び保存用デジタル記録再生媒体	*	◎	◇	(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 24	コンピュータグラフィクス、画像処理及び環境データ表現				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 25	情報機器間の相互接続				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-

TC/PC/SC	名称	日本提案*	日本幹事国◎	JISC議長◇	国内審議団体名	TEL	URL	メールアドレス	業務範囲
JTC 1/SC 27	情報セキュリティ、サイバーセキュリティおよびプライバシー保護				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 28	オフィス機器	*	◎	◇	(一社)ビジネス機械・情報システム産業協会	03-6809-5010	https://www.jbmia.or.jp/index.php	kouho@jbmia.or.jp	-
JTC 1/SC 29	音声、画像、マルチメディア、ハイパーメディア情報符号化	*	◎		(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 31	自動認識及びデータ取得技術				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 31	自動認識及びデータ取得技術				(一社)電子情報技術産業協会	-	https://www.jeita.or.jp/	itt3@jeita.or.jp	-
JTC 1/SC 32	データ管理及び交換				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 34	文書の記述と処理の言語		◎		(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 35	ユーザーインターフェース				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 35	ユーザーインターフェース				(一社)ビジネス機械・情報システム産業協会	03-6809-5010	https://www.jbmia.or.jp/index.php	kouho@jbmia.or.jp	-
JTC 1/SC 36	学習、教育、研修のための情報技術				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 37	バイオメトリクス				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 38	クラウドコンピューティング及び分散プラットフォーム				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 39	ITとデータセンタのサステナビリティ				(一社)電子情報技術産業協会	-	http://www.jeita.or.jp/	eps2@jeita.or.jp	-
JTC 1/SC 40	ITサービスマネジメントとITガバナンス				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 41	インターネット・オブ・シングスおよびデジタルツイン				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 42	人工知能				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 1/SC 43	ブレインコンピュータインターフェース				(一社)情報処理学会	03-3431-2808	https://itscj.ipsj.or.jp/	standards@itscj.ipsj.or.jp	-
JTC 3	量子技術				(一社)量子技術による新産業創出協議会(Q-STAR)	03-5229-6883	https://qstar.jp/	info.qstar@supportoffice.jp	量子技術分野における標準化。 その範囲には、量子情報技術(量子コンピューティングおよび量子シミュレーション)、量子計測学、量子光源、量子検出器、量子通信、および基本量子技術を含む量子技術分野における標準化が含まれる。JTCは、量子技術の特定分野における応用開発をその範囲に含む関連委員会および分科委員会と、これらの取り組みの結果を調整する。 除外:情報技術(JTC 1およびその分科委員会)、ナノテクノロジー(IEC TC 113およびISO TC 229)、光ファイバー(IEC TC 86)、極低温容器(ISO TC 220)、半導体(IEC TC 47)の分野における特定の分野に特化した応用および標準化。